



神奈川県
鎌倉保健福祉事務所

鎌倉保健福祉事務所年報

2021(令和3)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

目 次

第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢（3区分）別人口及び構成比	8
(6) 保健医療・福祉関係施設数	9

第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰（鎌倉保健福祉事務所長）	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（鎌倉保健福祉事務所長）	10
2 免許事務取扱い件数	11

第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	14
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	14
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	14
(6) 地域保健師業務連絡会議	15
(7) 保健師活動実績	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供等	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供	17
(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修 公衆衛生概論Ⅱとの同時開催	18
(2) 実習生指導等	18
4 厚生統計等	19

(1) 人口・世帯	19
(2) 保健衛生	19
5 医務・献血関係	20
(1) 医療施設数・人口10万対率(市町別)	20
(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移	20
(3) 病床数・人口10万対率(市町別)	21
(4) 病床数・人口10万対率年次推移	21
(5) 医務関係許可等取扱い件数	22
(6) 立入検査	22
(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)	22
(8) 献血数・目標数(市町別)	23
(9) 年次別献血数・目標数	23
6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等	24
(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発	24
(2) 地域禁煙サポート推進事業	24

第4章 保健福祉課

保健福祉課業務	25
1 母子保健	27
(1) 思春期保健事業	27
(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業	27
(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業	28
(4) 小児医療援護	28
(5) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業	29
(6) 養育支援事業	29
(7) 管内市町の母子保健事業に関する評価支援モデル事業	30
(8) 保健福祉サービス連携調整会議(母子保健委員会・部会)	30
2 健康増進・がん対策	32
(1) がん検診普及啓発セミナー	32
(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業	32
(3) 健康増進評価事業	32
(4) 保健医療データ活用事業(地区別研修会)	33
3 栄養・食生活対策	34
(1) 特定給食等指導事業	34
(2) 栄養・食生活の企画・運営	35
(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり	36
(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業	37
(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業	38
4 歯科保健	39
(1) 保健福祉サービス連携調整会議(歯及び口腔の健康づくり推進委員会)	39
(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	39
(3) 障害児者等歯科保健事業	39
(4) 歯周病予防対策事業	40
(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	40

(6) 歯の健康づくり事業	41
(7) オーラルフレイル健口推進員（8020 運動推進員）養成事業	41
(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業	42
(9) 歯科健康教育	42
(10) 人材の育成	42
(11) その他	42
5 地域福祉	43
(1) 民生委員・児童委員の活動	43
(2) 障害福祉相談員の研修	43
(3) 地域福祉の人材育成	43
(4) 成年後見制度普及啓発事業	44
(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業	44
(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援	44
(7) 管内市町等への支援	45
6 介護保険	46
(1) 介護保険指定事業者指導等事業	46
(2) 事業者実地指導担当者連絡会議	46
7 生活福祉	47
(1) 生活保護業務	47
(2) 特別障害者手当等の支給状況	48
(3) 母子福祉資金等の貸付	48
(4) 母子・父子自立支援員の設置	49
(5) 関連する業務	49
8 福祉統計	49

第5章 保健予防課

保健予防課業務	50
1 結核予防	51
(1) 健康診断	51
(2) 保健指導	51
(3) 結核医療従事者研修	51
(4) 巡回型結核研修	51
(5) 結核コホート検討会	51
(6) 結核患者の状況	52
(7) 感染症診査協議会・結核部会	53
2 感染症予防	54
(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）	54
(2) 感染症施設集団発生報告	54
(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）	55
(4) 感染症対策連絡会議	55
(5) 感染症予防対応研修	55
(6) 肝疾患対策	55
3 エイズ予防	56
(1) HIV、梅毒相談・検査	56

(2) エイズ性感染症予防普及事業	56
4 難病対策	57
(1) 特定疾患医療給付	57
(2) 指定難病医療費助成	57
(3) 相談	57
(4) 訪問指導	57
(5) 医療相談等	57
(6) 難病対策地域協議会	57
(7) 従事者研修	58
5 原爆被爆者援護	59
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	59
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	59
6 認知症対策	59
(1) 相談事業	59
(2) 訪問指導	60
(3) 処遇困難事例検討事業	60
(4) 地域支援	60
7 精神保健福祉	61
(1) 相談・訪問指導	61
(2) 教育広報活動	62
(3) 団体支援及び連携	62
(4) 社会復帰の支援	62
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	63
(6) 会議	64
(7) こころといのちのサポート事業	65

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	66
1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保	67
(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況	67
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	67
(3) 講習会開催状況	67
(4) 免許事務取扱い件数	67
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	68
2 生活環境施設等の衛生確保	69
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	69
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	69
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	69
(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	70
(5) 水道施設数及び監視指導状況	70
(6) 住まいと環境衛生の推進	70
(7) 温泉施設数及び監視指導状況	70
3 動物の愛護と管理	71
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	71

(2) こう傷事故の発生状況	71
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	71
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	71
4 医薬品等の安全性確保	72
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	72
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	72
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	72
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	73
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	73
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	73
(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況	74
(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数	74
(9) 薬物乱用防止啓発活動	74

第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	75
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	76
(1) 旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設	76
(2) 改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設	77
(3) 営業届出施設	78
(4) 報告営業施設：令和3年5月末までの件数を計上	79
(5) 営業施設数の年度別推移（5年間）	79
(6) 調理師免許等関係事務の取扱い	79
2 食品等の収去検査	80
(1) 食品等の品目別検査結果	80
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）	80
3 食品衛生知識の普及啓発	81
4 食中毒等の処理	81
5 食品等の苦情処理	81
(1) 食品等の苦情処理	81
(2) 苦情処理件数の年度別推移（5年間）	81

<資料>

1 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	82
2 職員の研究・学会等発表	83

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった予定等には「※コロナにより中止」「※コロナにより延期」と記載しています。

※ 本書は、令和3年度の数値を記載しています。（原則として、令和4年3月31日現在）それ以外の数値の場合は、表の右上に時点を示しています。

第 1 章 概 要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要

(1) 沿革

ア 鎌倉保健所

- 1944 (昭和 19) 年 10 月 逋信省簡易保険鎌倉健康相談所 (鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所) の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡 (深沢村、大船町、片瀬町)。
- 1948 (昭和 23) 年 6 月 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。
(深沢村は昭和 23 年 1 月、大船町は昭和 23 年 6 月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和 22 年 4 月藤沢市に編入。)
- 1949 (昭和 24) 年 7 月 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1950 (昭和 25) 年 7 月 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1951 (昭和 26) 年 10 月 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219 (現由比ガ浜 2-16-13) に新築移転。
- 1953 (昭和 28) 年 10 月 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
- 1953 (昭和 28) 年 11 月 葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。
- 1963 (昭和 38) 年 3 月 庁舎を改築。
- 1969 (昭和 44) 年 7 月 総務課が管理課に改称。
- 1970 (昭和 45) 年 7 月 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
- 1974 (昭和 49) 年 8 月 衛生課を 2 課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
- 1977 (昭和 52) 年 4 月 逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。
- 1983 (昭和 58) 年 6 月 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
- 1985 (昭和 60) 年 4 月 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
- 1987 (昭和 62) 年 11 月 葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。
- 1989 (平成元) 年 4 月 逗子保健ステーションを逗子市に移管。
- 1993 (平成 5) 年 4 月 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の 2 部 4 課及び管理課となり、次長が副所長となる。
- 1997 (平成 9) 年 3 月 葉山支所を廃止。
- 1997 (平成 9) 年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部 (保健福祉課、保健予防課)、生活衛生部 (環境衛生課、食品衛生課) の 2 部 1 室 5 課体制となる。
- 2007 (平成 19) 年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008 (平成 20) 年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
- 2014 (平成 26) 年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

イ 福祉事務所

- 1951（昭和26）年10月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の2課制で発足。
- 1955（昭和30）年7月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和29年4月、三浦町は昭和30年1月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚1713）の所管区域となる。
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和42）年6月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和44）年7月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡1-3-1、合同庁舎に移転。
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和49）年8月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2課3係制となる。
- 1981（昭和56）年6月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の2係制が廃止。
- 1982（昭和57）年6月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和60）年4月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成9）年4月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成19）年6月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2部6課体制となる。
- 2008（平成20）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

（2）所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の4市1町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の2市1町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

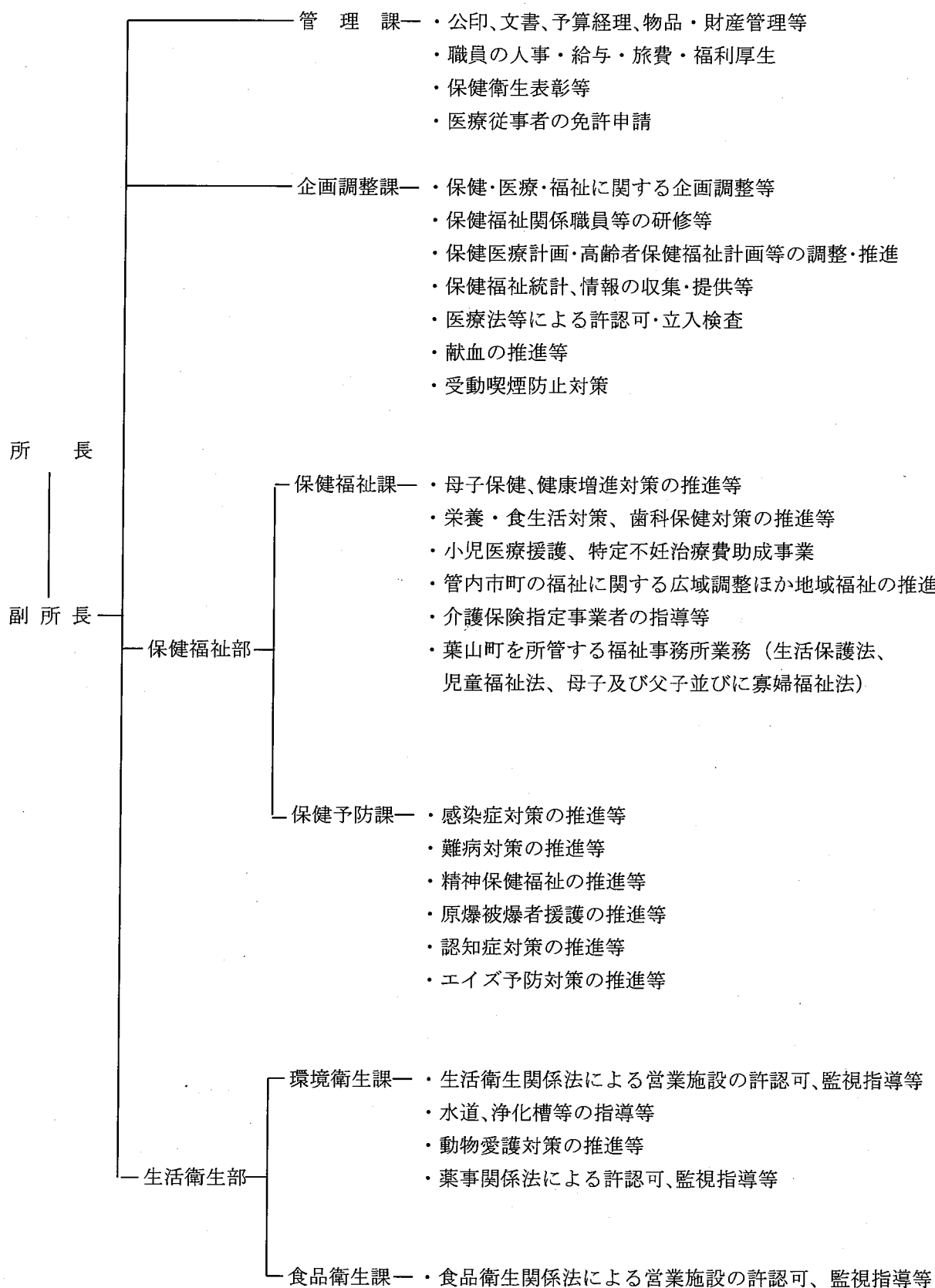
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の4市1町

(3) 機構及び分掌事務



(4) 職種別職員配置状況

2021 (令和3) 年4月1日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	臨 時 的 任 用 職 員	再 任 用 職 員	非 常 勤 職 員	計
職員数	14	6	2	1	1	1	1	11	1	12	5	4	17	76

(5) 施設の状況

所在地	鎌倉市由比ガ浜2-16-13		
土地	面積	1,546.36 m ²	
	取得年月日	1952 (昭和27) 年9月10日	
建物	構造	本館 鉄筋コンクリート	車庫他 コンクリートブロック他
	規模	本館 地下1階地上3階	車庫他 平屋5棟
	面積	本館 1,318.22 m ²	車庫他 85.17 m ²
	取得年月日	本館 1963 (昭和38) 年3月30日	車庫他 1963 (昭和38) 年3月30日

(6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
計	23,014,307 円	計	221,389,336 円
一般会計	23,014,307	一般会計	221,389,336
使用料	19,182	総務管理費	19,371,719
衛生使用料	19,182	一般管理費	18,458,719
手数料	18,551,520	財産管理費	913,000
衛生手数料	18,551,520	社会福祉費	27,735,250
財産運用収入	197,805	社会福祉総務費	27,715,250
財産貸付収入	197,805	遺家族等援護費	20,000
立替収入	42,706	児童福祉費	1,626,221
衛生立替収入	42,706	児童福祉総務費	573,549
雑入	4,203,094	母子福祉費	1,052,672
雑入	4,203,094	障害福祉費	4,112,125
		障害福祉総務費	4,112,125
		老人福祉費	241,964
		老人保健福祉総務費	179,884
		介護保険事業費	62,080
		生活保護費	134,724,018
		生活保護総務費	4,557,807
		扶助費	130,166,211
		公衆衛生費	7,069,599
		公衆衛生総務費	1,264,660
		予防費	4,487,341
		精神保健福祉費	799,844
		生活習慣病対策費	122,634
		衛生研究所費	395,120
		環境衛生費	1,362,710
		生活衛生指導費	1,362,710
		保健所費	24,384,030
		保健所費	24,384,030
		医薬費	761,700
		医務費	675,700
		薬務費	86,000

2 圏域の概要

(1) 圏域区域



(2) 面積及び人口等

2021(令和3)年10月1日現在

市町名	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km ²)	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.82	191,779	192,859	384,638	165,960	2.32	3,815 ▲ 3,866	
鎌倉市	39.66	81,113	91,659	172,772	76,418	2.26	4,356 ▲ 49	
逗子市	17.28	26,723	30,283	57,006	25,129	2.27	3,299 25	
三浦市	32.05	19,834	21,631	41,465	17,178	2.41	1,294 ▲ 633	
葉山町	17.04	14,872	16,795	31,667	13,092	2.42	1,858 40	
計	206.85	334,321	353,227	687,548	297,777	2.31	3,324 ▲ 4,483	
神奈川県	2,416.11	4,583,861	4,652,567	9,236,428	4,265,967	2.17	3,823 ▲ 3,983	

県勢要覧・神奈川県人口統計調査

(3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2011年 (平成23)	416,252	▲ 0.5	174,250	0.0	58,323	0.0	47,880	▲ 1.0	32,861	0.3	729,566	▲ 0.3
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5
2016年 (平成28)	403,730	▲ 0.7	172,337	▲ 0.3	57,556	1.9	44,651	▲ 1.4	32,101	0.0	710,375	▲ 0.4
2017年 (平成29)	400,909	▲ 0.7	172,284	0.0	57,439	▲ 0.2	43,877	▲ 1.7	31,964	▲ 0.4	706,473	▲ 0.5
2018年 (平成30)	397,618	▲ 0.8	172,306	0.0	57,125	▲ 0.5	43,163	▲ 1.6	31,858	▲ 0.3	702,070	▲ 0.6
2019年 (令和元)	393,894	▲ 0.9	172,262	0.0	56,936	▲ 0.3	42,488	▲ 1.6	31,683	▲ 0.5	697,263	▲ 0.7
2020年 (令和2)	388,504	▲ 1.4	172,821	0.3	56,981	0.1	42,098	▲ 0.9	31,627	▲ 0.2	692,031	▲ 0.8
2021年 (令和3)	384,638	▲ 1.0	172,772	0.0	57,006	0.0	41,465	▲ 1.5	31,667	0.1	687,548	▲ 0.6

神奈川県人口統計調査

(4) 5歳階級別人口

2021(令和3)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	5,825	6,982	7,889	10,473	11,338	9,006	9,348	10,368	12,384
	女	5,386	6,840	7,518	8,456	8,722	7,176	7,840	9,265	11,342
	計	11,211	13,822	15,407	18,929	20,060	16,182	17,188	19,633	23,726
鎌倉市	男	2,649	3,408	3,860	3,733	3,374	2,998	3,346	4,235	5,392
	女	2,607	3,254	3,674	3,756	3,711	3,165	3,493	4,509	6,064
	計	5,256	6,662	7,534	7,489	7,085	6,163	6,839	8,744	11,456
逗子市	男	853	1,185	1,201	1,235	1,113	744	915	1,256	1,739
	女	849	1,062	1,209	1,163	1,071	875	1,038	1,441	1,956
	計	1,702	2,247	2,410	2,398	2,184	1,619	1,953	2,697	3,695
三浦市	男	482	591	698	841	821	704	763	903	1,107
	女	440	532	707	810	750	665	733	855	1,076
	計	922	1,123	1,405	1,651	1,571	1,369	1,496	1,758	2,183
葉山町	男	461	762	830	796	554	296	387	634	1,002
	女	442	677	780	747	604	367	428	794	1,147
	計	903	1,439	1,610	1,543	1,158	663	815	1,428	2,149
4市1町計	男	10,270	12,928	14,478	17,078	17,200	13,748	14,759	17,396	21,624
	女	9,724	12,365	13,888	14,932	14,858	12,248	13,532	16,864	21,585
	計	19,994	25,293	28,366	32,010	32,058	25,996	28,291	34,260	43,209
神奈川県	男	168,345	188,509	198,145	208,456	250,600	247,648	253,147	286,265	325,407
	女	160,192	179,142	188,251	198,568	238,092	231,850	237,240	270,895	310,246
	計	328,537	367,651	386,396	407,024	488,692	479,498	490,387	557,160	635,653

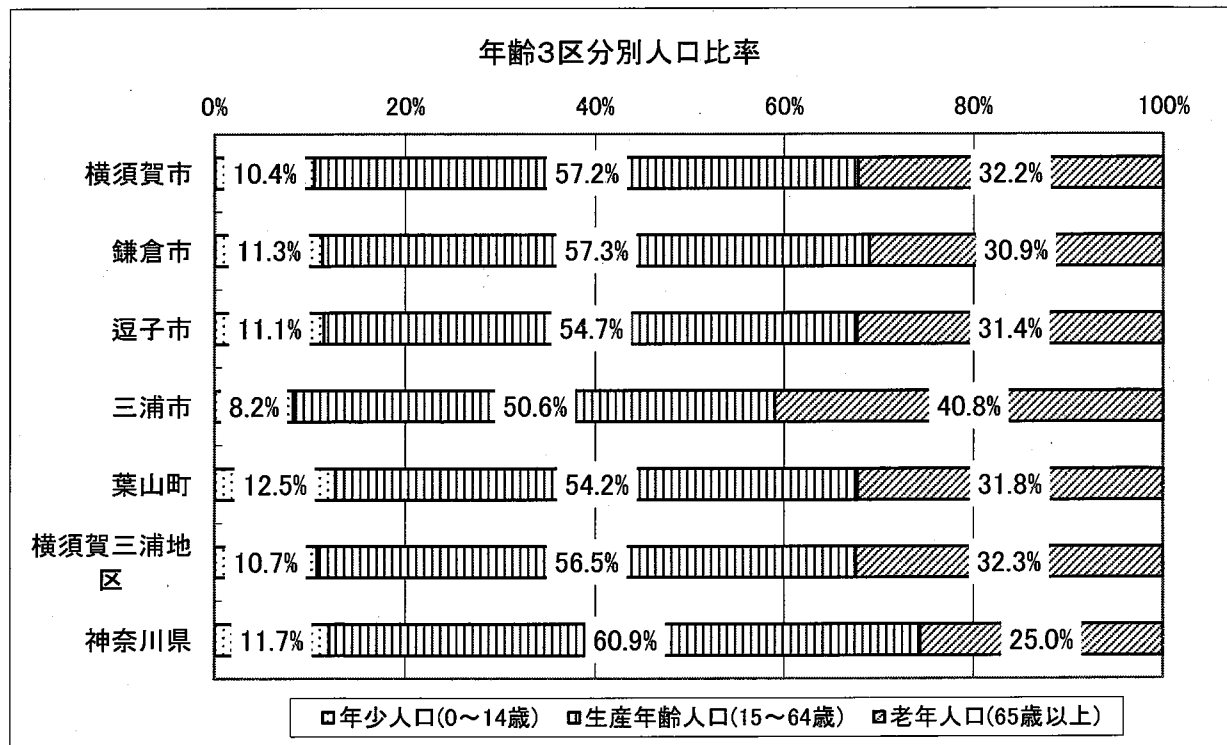
市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	年齢不詳	計
横須賀市	男	15,901	14,495	12,436	11,224	12,315	15,275	12,069	15,438	434	193,200
	女	14,840	13,661	12,175	11,095	12,894	17,229	14,657	24,741	252	194,089
	計	30,741	28,156	24,611	22,319	25,209	32,504	26,726	40,179	686	387,289
鎌倉市	男	7,100	7,151	6,190	4,821	4,539	5,874	4,623	7,438	370	81,101
	女	7,815	7,245	6,055	4,850	5,218	7,087	6,320	12,257	519	91,599
	計	14,915	14,396	12,245	9,671	9,757	12,961	10,943	19,695	889	172,700
逗子市	男	2,268	2,241	2,033	1,575	1,514	1,995	1,621	2,467	778	26,733
	女	2,414	2,431	2,014	1,684	1,706	2,411	2,191	4,024	804	30,343
	計	4,682	4,672	4,047	3,259	3,220	4,406	3,812	6,491	1,582	57,076
三浦市	男	1,470	1,451	1,407	1,334	1,726	2,139	1,525	2,080	68	20,110
	女	1,413	1,384	1,382	1,364	1,866	2,239	1,849	3,706	107	21,878
	計	2,883	2,835	2,789	2,698	3,592	4,378	3,374	5,786	175	41,988
葉山町	男	1,363	1,276	1,132	854	850	1,109	973	1,363	280	14,922
	女	1,504	1,364	1,103	841	990	1,454	1,208	2,130	203	16,783
	計	2,867	2,640	2,235	1,695	1,840	2,563	2,181	3,493	483	31,705
4市1町計	男	28,102	26,614	23,198	19,808	20,944	26,392	20,811	28,786	1,930	336,066
	女	27,986	26,085	22,729	19,834	22,674	30,420	26,225	46,858	1,885	354,692
	計	56,088	52,699	45,927	39,642	43,618	56,812	47,036	75,644	3,815	690,758
神奈川県	男	390,323	367,862	312,505	247,367	246,996	286,955	215,216	277,604	115,565	4,586,915
	女	375,540	344,984	290,889	239,619	255,934	319,950	262,282	447,236	98,512	4,649,422
	計	765,863	712,846	603,394	486,986	502,930	606,905	477,498	724,840	214,077	9,236,337

(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比

2021(令和3)年1月1日現在

団体名		年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		老年人口(65歳以上)		計
		数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	20,696	10.7%	116,973	60.5%	55,097	28.5%	193,200
	女	19,744	10.2%	104,572	53.9%	69,521	35.8%	194,089
	計	40,440	10.4%	221,545	57.2%	124,618	32.2%	387,289
鎌倉市	男	9,917	12.2%	48,340	59.6%	22,474	27.7%	81,101
	女	9,535	10.4%	50,663	55.3%	30,882	33.7%	91,599
	計	19,452	11.3%	99,003	57.3%	53,356	30.9%	172,700
逗子市	男	3,239	12.1%	15,119	56.6%	7,597	28.4%	26,733
	女	3,120	10.3%	16,087	53.0%	10,332	34.1%	30,343
	計	6,359	11.1%	31,206	54.7%	17,929	31.4%	57,076
三浦市	男	1,771	8.8%	10,801	53.7%	7,470	37.1%	20,110
	女	1,679	7.7%	10,432	47.7%	9,660	44.2%	21,878
	計	3,450	8.2%	21,233	50.6%	17,130	40.8%	41,988
葉山町	男	2,053	13.8%	8,294	55.6%	4,295	28.8%	14,922
	女	1,899	11.3%	8,899	53.0%	5,782	34.5%	16,783
	計	3,952	12.5%	17,193	54.2%	10,077	31.8%	31,705
計	男	37,676	11.2%	199,527	59.4%	96,933	28.8%	336,066
	女	35,977	10.1%	190,653	53.8%	126,177	35.6%	354,692
	計	73,653	10.7%	390,180	56.5%	223,110	32.3%	690,758
神奈川県	男	554,999	12.1%	2,889,580	63.0%	1,026,771	22.4%	4,586,915
	女	527,585	11.3%	2,737,923	58.9%	1,285,402	27.6%	4,649,422
	計	1,082,584	11.7%	5,627,503	60.9%	2,312,173	25.0%	9,236,337

(注) 計は「年齢不詳」を含んでいます。



(注) 「年齢不詳」人口は含まれていません。

(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

2022(令和4)年4月1日現在

※のみ4月30日

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院	12	12	2	2	1	29
	一般診療所	317	188	73	27	17	622
	歯科診療所	222	137	45	22	16	442
	助産所	4	20	3	0	0	27
	歯科技工所	76	16	5	9	5	111
薬事施設	薬局	192	94	29	21	11	347
	医薬品販売業	76	29	9	9	6	129
施術所	あんま・はり・きゅう	465	365	144	62	72	1,108
	柔道整復	142	55	24	14	5	240
高齢福祉	養護老人ホーム	2	0	0	1	0	3
	軽費老人ホーム	0	2	0	0	0	2
	ケアハウス	3	0	0	0	0	3
	有料老人ホーム	43	29	8	13	9	102
	サービス付き高齢者向け住宅※	8	6	2	3	1	20
	地域包括支援センター	12	10	4	2	2	30
児童	認可保育所	31	28	7	2	5	73
	助産施設	5	1	0	1	0	7
	児童自立支援施設	0	0	0	0	0	0
	児童養護施設	2	1	0	0	1	4

イ 介護保険サービス事業者等（圏域内）

2022(令和4)年4月1日現在

サービス・施設の種類	市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援		121	63	25	18	12	239
居宅サービス		278	166	59	51	27	581
訪問介護		85	63	23	13	10	194
訪問入浴介護		7	4	1	0	0	12
訪問看護		34	17	5	6	1	63
訪問リハビリテーション		6	2	0	1	0	9
通所介護		55	22	8	8	6	99
通所リハビリテーション		9	5	1	2	1	18
短期入所生活介護		25	11	4	7	3	50
短期入所療養介護		10	5	1	2	2	20
特定施設入居者生活介護		23	14	5	10	4	56
福祉用具貸与		11	11	6	1	0	29
特定福祉用具販売		13	12	5	1	0	31
介護保険施設		30	16	4	7	4	61
介護老人福祉施設		20	11	3	5	2	41
介護老人保健施設		10	5	1	2	2	20
介護療養型医療施設		0	0	0	0	0	0
介護医療院		0	0	0	0	0	0
介護予防支援		12	10	4	2	2	30
介護予防サービス		134	79	26	33	7	279
介護予防訪問入浴介護		7	4	0	0	0	11
介護予防訪問看護		33	17	5	5	1	61
介護予防訪問リハビリテーション		6	1	0	1	0	8
介護予防通所リハビリテーション		9	5	1	2	1	18
介護予防短期入所生活介護		24	10	4	7	3	48
介護予防短期入所療養介護		10	5	1	2	2	20
介護予防特定施設入居者生活介護		21	14	5	14	0	54
介護予防福祉用具貸与		11	11	5	1	0	28
特定介護予防福祉用具販売		13	12	5	1	0	31
合計		575	334	118	111	52	1,190

注 サービス種類ごとの指定件数であり、医療みなし指定事業所を除く。施設みなしは含む。ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。

第2章 管理課

1 表彰

(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（表彰日 2022（令和4）年1月31日（月））

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
荒井 順 大中 佳子	歯科技工士 管理栄養士	歯科技工所代表 大学教員

(2) 神奈川県保健衛生表彰（鎌倉保健福祉事務所長）

（表彰日 2021（令和3）年11月30日（火））

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
蔵 並 貴 子 羅 添 陽 金子 栄 一 貫井 陽 子 石原 奈穂子 小川 加代 徳 増 浩	医師 歯科医師 歯科医師 看護師 看護師 管理栄養士 食品衛生指導員	診療所管理者 診療所管理者 診療所管理者 相談センター管理者 病院勤務 病院勤務 飲食店経営

(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

（表彰日 2021（令和3）年11月1日）

神奈川県逗子警察署

(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（鎌倉保健福祉事務所長）

（表彰日 2021（令和3）年11月30日）

大船商栄会

三菱電機株式会社インフォメーションシステム統括事業部

2 免許事務取扱い件数

項目	医 師	齒 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	齒 科 技 工 士	指 導 員	受 胎 調 節 実 地	計
登録申請	25	3	3	1	3	14	4	1	9	6	3	0	4	5	0	0	0	2	83
書 換	5	4	11	7	3	51	9	2	12	0	4	0	8	2	2	0	0	0	120
籍訂正	4	4	11	7	3	51	9	2	12	0	4	0	8	2	2	0	0	0	119
再交付	3	0	0	1	0	3	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	11
登録抹消	2	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
計	39	11	28	16	9	120	22	6	34	7	12	0	20	9	4	0	2	2	339

第3章 企画調整課

企 画 調 整 課 業 務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医務関係事務(横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、地域災害医療対策会議^{*}、新型インフルエンザ等医療体制対策会議^{*}を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

4 厚生統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査(自主点検)を行ったほか、献血の促進を図りました。

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

※「コロナにより中止」した事業

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、平成28年10月に「神奈川県地域医療構想」が策定されたことから、平成29年度から「保健医療福祉推進会議」と「地域医療構想調整専門部会」を統合して地域医療構想の推進について協議を行っており、今年度も引き続き、地域医療構想を推進する取組について協議を行いました。

〈会議〉

月 日	構成委員所属	内 容	出席人員
8月25日	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、社会福祉施設、健康保険組合、看護団体、労働基準監督署、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	(ウェブ&会場ハイブリッド形式) ・令和3年度の地域医療構想調整会議の運営について 他	32
11月22日 ～ 12月10日		(書面会議) ・令和3年度基準病床数の見直しの検討について 他	36
2月10日～ 2月21日		(書面協議) ・横須賀・三浦二次医療圏病床整備事前協議について 他	36

〈ワーキンググループ〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
開催なし			

(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催し、「身体活動量アップで仕事の能率もアップ」をテーマとする各団体の取り組みについて情報交換等を行いました。また、事業所等の健康管理担当者を対象に研修会を行いました。

〈会議・研修会〉

月 日	構成委員所属	内 容	出席人員
3月3日	労働基準監督署、商工会議所・商工会、市町（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター、オブザーバー：神奈川産業保健総合支援センター	Zoom開催 ・労働衛生の現状及び動向について 横須賀労働基準監督署 ・情報提供：神奈川産業保健総合支援センター、三浦半島地域産業保健センター ・各地区の活動報告及び令和4年度からの活動計画について	21

〈ワーキンググループ〉

月 日	出席者所属	内 容	出席人員
12月16日	横須賀労働基準監督署、神奈川労働安全衛生協会横須賀支部、横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	鎌倉保健福祉事務所中会議室 ・事業概要及び令和2年度までの活動概要 ・令和3年度三浦半島地区地域・職域連携事業の計画及び展開方法について	7

(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県保健医療救護計画（平成30年3月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行っておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
-	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター		-

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、4委員会を開催（書面開催含む）しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	p. 30
地域食生活対策推進協議会		p. 35
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		p. 39
地域精神保健福祉委員会	保健予防課	p. 64

※詳細については、各委員会のページに記載

(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行っておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
-	医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション連絡協議会、リハビリテーション三団体協議会、ケアマネ連絡会、地域包括支援センター、市町、鎌倉保健福祉事務所 他		-

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
7月6日	Zoom開催	・保健師活動の令和2年度実績及び令和3年度計画について ・保健師の人材育成及び人材確保について	19

<管内保健師研修会 新任保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月9日	鎌倉保健福祉事務所	テーマ：面接スキルアップで対人援助の基礎固め 講演 『動機付け面接技法（MI技法）』	8
2月8日	鎌倉保健福祉事務所	テーマ：リフレクション研修 講演 『リフレクションによる経験学習』	5

<セクションリーダー保健師研修会>

月 日	場 所	内 容	出席人員
2月28日	鎌倉保健福祉事務所	テーマ：実習指導からつながる人材育成 話題提供とグループセッション	15

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害				生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下		40歳以上	1歳未満	6歳未満	18歳未満		18歳以上	1歳未満			
件数	82	28	7	—	3	—	—	2	2	1	7	2	5	11	—	—	—	—	1	151

訪問内容別再掲														
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	アトピー性皮膚炎	その他アレルギーの疑い	
—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	13	—	—	—	—

イ 所内指導・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計	
面接	6	13	0	4	0	0	0	67	9	0	0	0	0	0	0	30	2	1	132	
電話	5,329	135	1	7	21	3	20	65	210	4	10	2	0	1	0	25	6	87	24	5,950
文書	5	22	0	0	4	0	6	4	46	0	0	0	0	0	0	0	7	0	94	
計	5,340	170	1	11	25	3	26	136	265	4	10	2	0	1	0	25	36	96	25	6,176

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	掲載日等
広報かまくら	毎月1日
鎌倉衛生時報	8月1日号、11月1日号
広報ずし	毎月1日
広報葉山	毎月1日
鎌倉FM「かまくらじお」	随時
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	随時
ジェイコム湘南・鎌倉局	随時

(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供

ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d3x/index.html>

イ 「鎌倉保健福祉事務所年報」2020（令和2）年度の発行（所ホームページへの掲載）
令和3年9月発行（A4版81頁）

ウ 「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行
令和3年3月発行（A4版二つ折り）

3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しています。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

(1) 保健衛生研修 公衆衛生概論Ⅱとの同時開催

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
		※コロナにより中止		

(2) 実習生指導等

ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月16日	33
9月3日	34
計	67

イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護 師 学 生	3	41
保 健 師 学 生	3	6
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	4	15
歯科衛生士学生	1	5
計	12	68

ウ 医師臨床研修

※コロナにより中止

4 厚生統計等

(1) 人口・世帯

ア 人口

調査名	調査期間等	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
人口動態調査	令和3年1月1日～ 令和3年12月31日	全数	人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）の実態を明らかにする。
社会保障・人口問題基本調査（第16回出生動向基本調査）	調査日： 令和3年6月30日 （5年ごとに実施）	「国民生活基礎調査」で設定された調査地区から無作為に抽出された調査地区内に居住する、18歳以上55歳未満の独身の男女（独身者調査）及び妻の年齢が55歳未満の夫婦（夫婦調査）	独身者調査：独身者の結婚意欲、結婚観、家族観等の調査 夫婦調査：夫婦の出生意欲、出生行動、就業、子育て環境等の調査

イ 世帯

調査名	調査期日	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
国民生活基礎調査（世帯票）	調査日： 令和3年6月3日	全国から無作為に抽出された調査地区の居住者	保健、医療、福祉、年金、所得等の国民生活の基礎的な事項について世帯面から総合的に明らかにする。

(2) 保健衛生

ア 医療（施設）

調査名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
医療施設動態調査	令和3年4月 ～令和4年3月	管内の病院、一般診療所、歯科診療所	病院及び診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、その診療機能を把握する。

イ 医療（従業者等）

調査名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
衛生行政報告例（母体保護関係）	令和3年4月 ～令和4年3月	管内の産婦人科医師	不妊手術及び人工妊娠中絶の実施状況を把握する。

ウ 医療（患者）

調査名	調査期間	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
病院報告	令和3年4月 ～令和4年3月	管内の病院（15か所）	病院及び療養病床を有する診療所における患者の利用状況を把握する。

エ 健康（健康増進・保健衛生）

調査名	調査期間等	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
地域保健・健康増進事業報告	令和3年4月 ～令和4年3月	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉市、逗子市、葉山町	保健所及び市区町村における地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握する。
保健師活動領域調査（領域調査）	令和3年8月 ※活動調査は中止	地方自治体に所属する保健師 ※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、非常勤保健師は調査対象外	保健師活動に関する施策を検討・実施するための基礎データとして、保健師の活動領域の実態を把握する

※各統計の詳細及び統計データ

厚生労働統計一覧（厚生労働省）
e-Stat（政府統計の総合窓口）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>
<https://www.e-stat.go.jp/>

5 医務・献血関係

(1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

令和4年3月31日現在

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	12	6.9	188	108.9	137	79.3	20	11.6	365	211.4	55	31.9	16	9.3
逗子市	2	3.5	73	128.5	45	79.2	3	5.3	144	253.4	24	42.2	5	8.8
葉山町	1	3.2	17	53.8	16	50.7	—	—	72	228.1	5	15.8	5	15.8
計	15	5.7	278	106.5	198	75.8	23	8.8	581	222.6	84	32.2	26	10.0

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2000年 (平成12)	18	7.0	235	91.9	167	65.3	5	2.0	285	111.4	35	13.7	31	12.1
2005年 (平成17)	18	6.9	244	93.5	174	66.7	6	2.3	325	124.5	37	14.2	33	12.6
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.0	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	477	182.6	77	29.5	36	13.8
2017年 (平成29)	16	6.1	259	98.9	198	75.6	13	5.0	502	191.7	77	29.4	33	12.6
2018年 (平成30)	15	5.7	269	102.9	199	76.2	14	5.4	514	196.7	78	29.8	32	12.2
2019年 (令和元)	15	5.7	274	105.0	196	75.1	16	6.1	535	205.0	80	30.7	33	12.6
2020年 (令和2)	15	5.7	278	106.5	194	74.3	20	7.7	555	212.7	81	31.0	34	13.0
2021年 (令和3)	15	5.7	280	107.1	195	74.6	19	7.3	568	217.2	81	31.0	26	9.9
2022年 (令和4)	15	5.7	278	106.5	198	75.8	23	8.8	581	222.6	84	32.2	26	10.0

(3) 病床数・人口10万対率（市町別）

令和4年3月31日現在

市町名 施設名	病 院											一般診療所		計		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
管内総計	1,659	635.5	548	209.9	100	38.3	0	0	0	0	2,307	883.7	84	32.2	2,391	915.9
鎌倉市	1,534	888.4	451	261.2	100	57.9	0	0	0	0	2,085	1207.5	70	40.5	2,155	1,248.1
鎌倉リハビリテーション 聖フレゾア病院	—	—	128	—	—	—	—	—	—	—	128	—	—	—	—	—
鎌倉ヒロ病院	49	—	30	—	—	—	—	—	—	—	79	—	—	—	—	—
鎌倉病院	67	—	18	—	—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—
鈴木病院	54	—	71	—	—	—	—	—	—	—	125	—	—	—	—	—
清川病院	89	—	109	—	—	—	—	—	—	—	198	—	—	—	—	—
大船中央病院	285	—	—	—	—	—	—	—	—	—	285	—	—	—	—	—
額田記念病院	—	—	58	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
ふれあい鎌倉 ホスピタル	156	—	—	—	—	—	—	—	—	—	156	—	—	—	—	—
メンタルホスピ タルかまくら山	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—
小さき花の園	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
湘南記念病院	114	—	37	—	—	—	—	—	—	—	151	—	—	—	—	—
湘南鎌倉総合病院	648	—	—	10	—	—	—	—	—	—	658	—	—	—	—	—
逗子市	36	63.4	97	170.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	234.1	14	24.6	147	258.7
逗子病院	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—
青木病院	—	—	97	—	—	—	—	—	—	—	97	—	—	—	—	—
葉山町	89	281.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	89	281.9	0	0.0	89	281.9
葉山ハートセンター	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院											一般診療所		総 数		
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
2000年 (平成12)	1,882	736.3	—	—	124	48.5	54	21.1	—	—	2,060	805.9	257	100.5	2,317	906.5
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9.2	—	—	2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.5	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	878.7	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2
2017年 (平成29)	1,535	588.0	660	252.8	90	34.5	—	—	—	—	2,285	875.3	121	46.3	2,406	921.6
2018年 (平成30)	1,572	602.2	572	219.1	90	34.5	—	—	—	—	2,234	855.7	121	46.3	2,355	902.1
2019年 (令和元)	1,596	611.3	548	209.9	90	34.5	—	—	—	—	2,234	855.7	121	46.3	2,355	902.1
2020年 (令和2)	1,586	607.5	548	209.9	100	38.3	—	—	—	—	2,234	855.7	111	42.5	2,345	898.2
2021年 (令和3)	1,630	624.4	548	209.9	100	38.3	—	—	—	—	2,278	872.6	111	42.5	2,389	915.1
2022年 (令和4)	1,659	635.5	548	209.9	100	38.3	—	—	—	—	2,307	883.7	84	32.2	2,391	915.9

(注) 2003年までは、療養病床は一般病床に含まれています。
 (注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止廃止再開	設置	廃止	変更	
病院	1	21	20	1	8	1	10	5	3	70
一般診療所	17	15	2	15	48	23	14	15	1	150
歯科診療所	2	6	—	7	20	5	22	17	—	79
助産所	—	—	—	2	—	1	/	/	/	3
あんま・はり・きゅう	/	/	/	19	32	8	/	/	/	59
柔道整復	/	/	/	4	14	1	/	/	/	19
歯科技工所	/	/	/	—	1	—	/	/	/	1
計	20	42	22	48	123	39	46	37	4	381

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査(自主点検表による確認)を実施しました。

- ・実施時期 令和3年11月
- ・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	12	2	1	2	17
有床診療所	—	—	—	—	—
人工透析診療所	—	—	—	—	—
特定眼科診療所	—	—	—	—	—
計	12	2	1	2	17

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

- | | | |
|-----------|--------------------|---------|
| ア 病院 | : 病床を20床以上有する医療施設 | 毎年 |
| イ 有床診療所 | : 19床以下の病床を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| ウ 人工透析診療所 | : 人工透析設備を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| エ 特定眼科診療所 | : 要綱に定める要件を満たす医療施設 | 5年に1回以上 |

(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)

2020(令和2)年12月31日現在

市町名	医師		歯科医師		薬剤師	
	実数	10万対	実数	10万対	実数	10万対
鎌倉市	621	359.6	163	94.4	388	224.7
逗子市	82	143.7	62	108.6	96	168.2
葉山町	33	104.1	20	63.1	35	110.4
計	736	281.5	245	93.7	519	198.5

(厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師統計
神奈川県 人口統計調査)

(8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	80	98	1,860	1,559	1,940	1,657
逗子市	7	10	120	115	127	125
葉山町	12	21	194	126	206	147
計	99	129	2,174	1,800	2,273	1,929

(9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
2000年度 (平成12)	660	574	2,632	1,558	—	10	3,292	2,142
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043
2016年度 (平成28)	96	148	1,815	1,926	—	—	1,911	2,074
2017年度 (平成29)	149	182	1,971	1,828	—	—	2,120	2,010
2018年度 (平成30)	88	146	2,015	1,752	—	—	2,103	1,898
2019年度 (令和元)	74	144	1,999	1,713	—	—	2,073	1,857
2020年度 (令和2)	89	198	1,934	2,135	—	—	2,023	2,333
2021年度 (令和3)	99	129	2,174	1,800	—	—	2,273	1,929

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発

ア 一般県民向け普及啓発の実施

禁煙週間等のポスター掲示及び掲示依頼など一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

イ 事業者向け戸別訪問の実施

飲食店、商店街の物品販売店等を中心に戸別訪問を実施し、措置状況を確認しました。

訪問等件数	200
-------	-----

※再訪問件数を含みます。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙相談や禁煙・喫煙防止に関する教育等を行いました。

ア 禁煙・防煙講演会

対象	回数	参加人員
小学校	0	0
中学校	0	0
高等学校	1	317

イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	1

※禁煙相談は保健予防課で担当しています。

第4章 保健福祉課

保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

1 母子保健

思春期の心身の成長と生涯を通じた女性の健康増進を図るため、思春期保健事業及び生涯を通じた女性の保健相談等事業を実施するとともに不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成を行いました。

また、小児慢性特定疾病児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう母子保健委員会を開催し、児童虐待予防支援と医療的ケア児の災害時対策の推進を図りました。

2 健康増進・がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや実態に応じた事業を実施しました。また、県全体の未病改善を目指し市町の健康増進事業及び特定健診・特定保健指導の円滑な推進を図るため、保健医療データ活用研修を開催しました。

3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における栄養改善活動の推進を図るため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示等の普及啓発及び活用推進に向け、普及啓発講習会や事業者に対して相談・指導を行いました。さらに、専門的栄養相談や栄養・食生活支援担当者研修を実施しました。

4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行うオーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行いました。

6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する集団指導講習会、実地指導及び介護保険に関する苦情・相談対応等を行いました。

7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

8 福祉統計

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

1 母子保健

(1) 思春期保健事業

ア 個別相談

区分	相談方法			相談者(延べ数)			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)								
	電 話	面 接	計	本 人	父 母	そ の 他	計	身 体	性 別	妊 娠	結 婚	病 気	友 人	家 族	学 校	そ の 他	計	助 言 指 導	面 接 継 続	電 話 継 続	訪 問 継 続	他 機 関 紹 介	受 診 勸 奨	そ の 他	計
男	21	0	21	16	5	0	21	5	17	1	0	0	0	0	0	0	23	16	0	0	0	0	5	0	21
女	4	0	4	0	3	1	4	0	0	0	0	0	0	2	1	1	4	3	0	0	0	1	0	0	4
計	25	0	25	16	8	1	25	5	17	1	0	0	0	2	1	1	27	19	0	0	0	1	5	0	25

イ 思春期健康教育

月 日	場 所	対 象	内 容	参加人員
7月14日	県立藤沢養護学校 鎌倉分教室	高校1~3年生 教職員	「あなたに知って欲しいカラダとココロ ~未来の自分、大切な人のために~」ココロ編、性 の多様性・LGBT	40
12月20日	県立藤沢養護学校 鎌倉分教室	高校1~3年生 教職員	「あなたに知って欲しいカラダとココロ ~未来の自分、大切な人のために~」カラダ編	33
2月28日	県立藤沢養護学校 鎌倉分教室	高校1~3年生 教職員	「あなたに知って欲しいカラダとココロ ~未来の自分、大切な人のために~」性感染症編	25
3月2日	鎌倉市立第一中学校	中学3年生 教職員	「あなたに知って欲しいカラダとココロ ~未来の自分、大切な人のために~」	68

ウ 思春期保健連絡会

新型コロナウイルス感染症による子どもたちへの影響について研修会を実施しました。また、新型コロナウイルス感染症予防の観点からオンラインで研修会の実施とし、併せて当所の思春期保健事業についての情報提供を行う機会としました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
12月17日	オンライン開催 (ZOOM)	1 テーマ 講師 鎌倉保健福祉事務所管内の思春期保健事業について 当所保健福祉課 保健師・看護師 2 テーマ 講師 教育・行政関係者に知ってほしい思春期のネット(スマホ)依存の現状と治療と予防について 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 心理療法士 北湯 口孝 氏	31

エ 思春期保健講演会

思春期や思春期前の子どもの保護者や関係者に対し、思春期の自殺対策を学ぶ場としてライフプラン講演会を鎌倉市と協同して提供しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
3月21日	オンライン開催 (ZOOM)	ライフプラン講演会 「思春期のみんなに届けたい「生と性」の大事な話」 講師 埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター 助教 産婦人科医 高橋 幸子 氏	65

(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 思春期から更年期に至る女性が心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談や専門相談を行いました。

区分	相談方法			相談者			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)									
	電 話	面 接	そ の 他	本 人	そ の 他	計	妊 娠	避 妊	不 妊	不 育	性 感 性	メン タル ケ ア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染	そ の 他	計	助 言 指 導	専 門 相 談	電 話 継 続	訪 問 継 続	他 機 関 紹 介	医 療 機 関	そ の 他	計	
一般相談 (随時)	87	2	7	96	75	21	96	7	0	1	0	2	54	17	10	0	20	111	56	23	5	4	3	1	4	96
専門相談 (12回開設)	1	21	0	22	20	2	22	1	0	0	0	0	16	6	2	0	3	28	16	2	1	0	0	2	1	22

イ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月 日	場 所	対 象	内 容	参加人員
7月1日	鎌倉女子大学高等部	高等部3年生 教職員	自分のカラダとココロ ～未来のあなたのために～	101
7月13日	県立七里ガ浜高等学校	高校1年生 教職員	「みんなに知って欲しいカラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～」	380
11月6日 ～11月7日	鎌倉女子大学みどり 祭(オンライン)	鎌倉女子大学 学生等	みんなに知ってほしい カラダとココロのはなし ～未病女子の取組み～	—
2月18日	清泉女学院中学高等 学校	高等部2年生 教職員	「あなたに知ってほしい、カラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～」	175

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊治療の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されず、医療費が高額な配偶者間の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に対して、その費用の一部を助成する「不妊に悩む方への特定治療支援事業」について、申請窓口として対象となるご夫婦からの申請を受け付け、関係書類の内容を確認の上、審査・決定を担当する県健康増進課へ送付しました。(經由事務)

市町名	申請件数	計
鎌倉市	500 (285)	676 (390)
逗子市	120 (75)	
葉山町	56 (30)	

()内は申請実人数

(4) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費助成

児童福祉法に基づき、対象疾病に罹患し厚生労働大臣が定める疾病の基準を満たすと認められた18歳未満の児童(18歳到達時点で認定されており、かつ、その後も引き続き治療が必要と認められる場合には20歳未満まで更新可能)に対し、小児慢性特定疾病医療費助成事務を行いました。

疾病	悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	染色体または遺伝子に 変化を伴う症候群	皮 膚 疾 患	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	計 (人)
鎌倉市	18	9	3	18	19	7	6	8	4	0	8	13	4	3	2	0	122
逗子市	6	4	1	4	3	1	4	1	0	0	4	5	2	0	0	0	35
葉山町	5	0	0	6	6	0	1	0	1	0	3	3	0	0	0	1	26
計	29	13	4	28	28	8	11	9	5	0	15	21	6	3	2	1	183

イ 療育医療給付

長期療育を必要とする18歳未満の結核児童に対し、指定療育機関に入院させ、適正な医療を行うとともに、併せて学校教育を受けさせ、心身両面にわたる健全な育成を図ることを目的とし、給付を行っています。

令和3年度申請なし

(5) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業

妊娠期からの児童虐待予防に向けた支援体制の強化として、市町担当者と事例検討会を行いました。

事例検討会

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人数
8月6日	逗子市役所	～個別支援スキルアップのための～ 「事例検討会の進め方」(実践編)	保健師のためのなごみ 相談室 主宰 塚原 洋子 氏	逗子市母子保健担当 ・児童福祉担当、鎌 倉三浦地域児童相談 所職員 14
1月31日	鎌倉保健 福祉事務所	～個別支援スキルアップのための～ 「事例検討会の進め方」(実践編)、情報収集 力・アセスメント力を磨きましょう	保健師のためのなごみ 相談室 主宰 塚原 洋子 氏	鎌倉市母子保健担当 ・児童福祉担当、鎌 倉三浦地域児童相談 所職員 12

(6) 養育支援事業

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や教室を行いました。

ア 訪問指導

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	6	3	9
延べ人数	18	4	22

イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	24	5	29
延べ人数	258	48	306

ウ 集団指導

(ア) ダウン症児等の親子の会(さくらんぼの会)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
7月7日	鎌倉保健 福祉事務所	先輩ママに聞いてみよう！就園・就学のこと	先輩ママ 杉山 景子 氏 長谷川 えみ 氏	12
11月2日	オンライン 開催 (ZOOM)	発達障害のある児のきょうだいの子育てに大切なこと～きょうだいの抱えている気持ちを知って子育てに生かそう～	きょうだい会SHAM S代表/成蹊大学客員 研究員 滝島 真優 氏	18

(イ) 小児慢性特定疾病児教室

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
9月13日	オンライン 開催 (ZOOM)	～心疾患のお子さんのこれからの生活にむけて～ ～進学や就労について、先輩に話を聞いてみよう	全国心臓病の子どもを 守る会/心臓病者友の 会神奈川県域 吉田 夏未 氏	36

エ 養育困難事例研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
3月18日	オンライン 開催 (ZOOM)	入院中の重度の医療的ケア児の在宅移行支援	保健師のためのなごみ 相談室 主宰 塚原 洋子 氏	11

オ 養育支援事業研修会（療育体制整備）

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
3月7日	鎌倉保健 福祉事務所	母子保健分野における災害対策の基本 ～妊産婦・乳幼児・慢性疾患児等を守るために 平時からできること～	千葉大学大学院看護学 研究院 教授 宮崎 美砂子 氏	23

(7) 管内市町の母子保健事業に関する評価支援モデル事業

管内市町が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、市町の要望に応じた事業分析及び評価についての支援や研修等を行っておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

ア 母子保健事業評価支援研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
(この欄は空欄です)				

イ 母子保健事業評価支援（対象：鎌倉市）

月 日	場 所	内 容	助 言 者
(この欄は空欄です)			

ウ 母子保健事業情報交換・相互交流会

月 日	場 所	内 容	出席人員
(この欄は空欄です)			

(8) 保健福祉サービス連携調整会議（母子保健委員会・部会）

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、母子保健委員会を開催しています。今年度は「妊娠期からの児童虐待予防支援事業」と「医療的ケア児の支援」について、管内での取り組みの推進を図るため部会で研修を同時開催しました。また、新型コロナウイルス感染症の状況に応じてオンラインを活用しました。

ア 委員会

月 日	内 容	出席人員
3月17日	議題 1 鎌倉保健福祉事務所の母子保健事業について(報告) 2 妊娠期からの児童虐待予防支援事業（養育支援連絡票等）について 3 医療的ケア児の支援について(医療的ケア児支援法、当所における災害時個別支援計画の取組み等)	12

イ 部会

月 日	内 容	出席人員
6月30日	管内母子保健事業連絡会 1 令和3年度 母子保健事業の新規・重点事業について 2 妊娠期からの児童虐待予防支援事業について 3 情報交換 医療的ケア児の支援について 4 鎌倉三浦地域児童相談所より情報提供等 5 その他 歯科保健事業について	11
7月16日	1 妊娠期からの児童虐待予防支援事業についての説明 2 研修「妊娠期からの養育支援連絡票を活用した児童虐待予防のための連携の実際」 講師 ひまわりレディース&マタニティクリニック 鶴原 たみ子 氏	22
12月8日	1 鎌倉保健福祉事務所管内の医療的ケア児の状況について 2 研修「医療的ケア児の災害時個別支援計画の必要性と保健師の支援及び関係機関との連携について」 講師 千葉大学大学院看護学研究院 教授 宮崎 美砂子 氏 3 医療的ケアを必要とする子どもの災害時対策について	13

ウ 管内母子保健事業連絡会

令和3年度は母子保健委員会部会の位置づけで実施しました。

月 日	場 所	内 容	出席人員

2 健康増進・がん対策

(1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働して、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施予定でしたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	内 容	場 所	来場者数
—			

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

平成30年度に新たな「神奈川県がん対策推進計画」が策定され、対策型検診として行われている全てのがん種（胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん）における、がん検診受診率を50%以上に向上することが目標とされています。がん検診受診普及啓発に関する講話やリーフレット配布等にて、地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図り、効果的な受診率の向上に努めました。

月 日	内 容	場 所	参加人数 又は 事業所数
9月～1月頃	管内市町商工会・商工会議所登録事業所の健康診断対象者へ、がん検診受診普及啓発リーフレットを配布	—	1200
通年	三浦半島地域産業保健センター・湘南地域産業保健センターへ依頼 ・巡回対象の企業へ、がん検診受診普及啓発リーフレットを配布	巡回先企業	100 事業所
通年	管内介護老人保健施設における実施指導にて、がん検診受診普及啓発リーフレットを配布	巡回先老人施設	20事業所
通年	食品衛生責任者講習会(主催：当所食品衛生課)にてがん検診受診普及啓発リーフレットを配布	鎌倉保健福祉事務所	2事業所

(3) 健康増進評価事業

管内市町の実施する健康増進事業についてヒアリングを行い、市町が地域特性を踏まえて円滑かつ効果的に実施できるよう情報提供、情報共有をし、地域の健康課題把握に努めました。なお、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、個別ヒアリング方式で実施しました。

日 時	内 容	場 所	出席者	出席数
7月12日	令和3年度 健康増進事業の 自己点検結果に関するヒア リング	逗子市役所	逗子市国保健康課、鎌倉保健福祉事務所	5
7月19日		鎌倉市役所	鎌倉市市民健康課、鎌倉市保険年金課、 鎌倉保健福祉事務所	7
7月20日		葉山町役場	葉山町町民健康課、鎌倉保健福祉事務所	6

(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）

保健医療データなどを活用し、県と市町村が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市町村が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、県全体の未病改善、健康づくり施策のさらなる推進を図るため、研修会等を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
12月24日	鎌倉保健福祉事務所	1 鎌倉保健福祉事務所管内の糖尿病重症化予防に関するKDBデータの推移について 2 市町における糖尿病重症化予防事業の取り組み紹介 3 情報交換・質疑応答 ～データから見る糖尿病重症化予防事業の評価・情報共有からみえてくるもの・今後の課題について～	湘南鎌倉医療大学 教授 北岡 英子 氏	12

3 栄養・食生活対策

(1) 特定給食等指導事業（昭和27年度～）

健康増進法及び小規模特定給食施設の栄養改善に関する条例に基づき、給食施設に対し栄養管理について必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

ア 給食施設個別指導

対象の159施設に対し、個別指導、相談を計159回実施しました。

		管理栄養士のみのいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設		栄養士のみのいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指 定 施 設 ①	学 校								
	病 院			1	1				
	介護老人保健施設								
	介護医療院								
	老人福祉施設								
	児童福祉施設								
	社会福祉施設								
	事業所	1	1	1	1				
	寄 宿 舎								
	そ の 他								
計		1	1	2	2	0	0	0	0
1 回 指 定 施 設 ① を 除 く は	学 校	18	18	2	2	6	6		
	病 院								
	介護老人保健施設								
	介護医療院								
	老人福祉施設								
	児童福祉施設								
	社会福祉施設								
	事業所							1	1
	寄 宿 舎								
	そ の 他								
計		18	18	2	2	6	6	1	1
1 回 ①、 ② を 除 く は	学 校	2	2	2	2	1	1	2	2
	病 院	1	1	5	5	1	1		
	介護老人保健施設	1	1	3	3				
	介護医療院								
	老人福祉施設	9	9	3	3	1	1		
	児童福祉施設	19	19			2	2	1	1
	社会福祉施設								
	事業所	2	2	1	1			1	1
	寄 宿 舎								
	そ の 他							5	5
計		34	34	14	14	5	5	9	9
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校			1	1				
	病 院			7	7				
	介護老人保健施設	1	1	2	2				
	介護医療院								
	老人福祉施設	3	3			1	1	1	1
	児童福祉施設	12	12	3	3	4	4	1	1
	社会福祉施設							6	6
	事業所	2	2	1	1			7	7
	寄 宿 舎							1	1
	そ の 他							14	14
計		18	18	14	14	5	5	30	30

※指導件数は延数

イ 特定給食施設等講習会

対象	月 日	内 容	参加施設数	実施方法
全体	9月8日	演題1 「食中毒予防について」 *eラーニングにより各自受講 演題2 「災害に備えた給食施設の対策について」 講師 曾我病院栄養科長（公社）神奈川県栄養士会 会長 西宮 弘之 氏	81	オンライン及び動画配信
全体	6月24日	地域研活動推進研修会と同時開催	21	オンライン及び動画配信
種別	2月7日	食生活支援担当者研修会と同時開催	21	オンライン及び集合研修

ウ 栄養改善普及運動（平成29年度～）

「かながわ健康プラン21（第2次）」における栄養・食生活の目標のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を推進するため、「主食・主菜・副菜を揃えた食事」をテーマとして、事業所との連携による社員の健康づくりを目的に健康情報の提供を行いました。

月 日	内 容	参加施設
9月～10月	○コロナウイルス感染予防のため、管内事業所へ情報提供 支援者（事業所の給食、健康づくり担当者）、対象者（社員）に向けた媒体を作成・配布。アンケート調査による事業評価 <媒体> ・支援者向け媒体 a「こんなときだからこそ！従業員の健康づくりを応援しませんか」 b「栄養改善普及運動3年間の取組み紹介」 ・対象者向け媒体 a食習慣タイプ分けシート b食習慣タイプ別リーフレット cおいしく楽しく食べて自分に合った体重を維持しよう！	17

(2) 栄養・食生活の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会（平成元年度～）

地域における栄養・食生活課題の解決に向けた施策の推進のために、栄養・食生活課題抽出に必要な各種調査の実施や、関係機関、団体、職域等と連携して地域のよりよい食環境整備のための事業の企画・立案・評価等の機能を担う「地域食生活対策推進協議会」を開催しました。
令和3年度から、高齢者の低栄養対策の推進を目的に、地域高齢者の食生活支援体制づくりについて協議するため、協議会、部会を開催しました。

(ア) 協議会

月 日	内 容	委員構成	出席者数
1月25日	(1) 地域高齢者の食生活支援体制づくりについて (2) 令和3年度第1回地域食生活対策推進協議会部会の報告について (3) 今後の取組に向けて意見交換・情報共有	医師会、学識経験者、地域包括関係（栄養ケアステーション栄養士、クリニック栄養士）、高齢者施設栄養士、市町健康主管課長、市町村高齢福祉主管課長	11

(イ) 部会

月 日	内 容	委員構成	出 席 者 数
10月29日	高齢者の食生活支援体制づくりについて (1) 講演「高齢者の低栄養対策の必要性と現状について」 (2) 情報共有 各領域における課題等について	学識経験者、地域包括関係(栄養ケアステーション栄養士、クリニック栄養士)、高齢者施設栄養士、市町健康主管課栄養士	8

イ 国民健康・栄養調査（昭和20年度～）

令和3年度は、当所管内該当地区なし

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用しつつ栄養・食生活改善活動を包括的に推進するために、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、地域の関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援しました。

ア 市町村に対する企画・技術支援

(ア) 管内行政栄養士連絡会

地域における栄養・食生活対策の効果的な推進を図り、管内市町栄養士同士の業務の情報共有及び相互理解、連携強化を目的に管内行政栄養士連絡会を開催しました。

月 日	内 容
6月14日	1 令和3年度事業について ・コロナ感染対応に係る保健事業状況についての情報共有 2 食育推進計画・健康増進計画について
3月4日	1 令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画について 2 令和4年度行政栄養士業務連絡会の計画について

(イ) 企画・業務支援

市町名	内 容	回 数
鎌倉市	鎌倉市食育推進会議への出席 (TEAMS)	2
逗子市	逗子市食育推進懇話会への出席	3
逗子市	逗子市食生活改善推進員養成講座での講義	1

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

月 日	内 容	講 師	参加者数
2月7日	(1) 講演 「社会に信頼されるメディアを目指したコンテンツ制作の裏側」 ・DELISH KITCHENの取り組み ・MAMADAYSの取り組み (2) 情報共有 「地域における取組事例について」 ※兼 特定給食施設等講習会	・DELISH KITCHEN カンパニー長 共同創業者 菅原 千遥氏 ・MAMADAYSカンパニーサービスクロス部メディア企画グループ マネージャー 野津 結希氏	4

ウ 各領域と連携した栄養・食生活対策推進事業

地域特性に応じた食環境づくりを推進するため、関係機関・団体と連携してその取組みを支援し、地域における栄養・食生活対策の推進を図りました。

区 分	事業名・教室名	内 容	対 象	連携した機関・団体等名	集団指導	
					延回数	延人数
学校等と連携した食生活自立支援対策	学校栄養職員経験者研修講座	「地域と連携した取組み～ヘルスマイトの活動紹介と活用～」	学校栄養職員	県教育局 保健体育課	1	46
	管内高校と連携した健康教育	・バランスの良い食事（主食・主菜・副菜） ・栄養成分表示の活用	高校生	管内高校	1	101
関係機関と連携した介護予防のための低栄養対策	管内高齢者施設と連携した健康教育	・フレイル予防の食事 ・栄養成分表示の活用	高齢者	鎌倉市社会福祉協議会	1	17
合 計					3	164

エ 地域や職域等の人材育成

(ア) 食生活改善推進団体の育成

地域の健康づくりの推進役として、食生活改善推進団体の活動が円滑に行われるよう育成指導を行いました。

内 容	回 数	延人数
役員会三支部合同スキルアップセミナー	11	90

(イ) 管理栄養士課程の臨地実習

管理栄養士養成施設の学生に対し、公衆衛生分野の臨地実習を行いました。

学 校	学生数	期 間
鎌倉女子大学	4	5月31日～6月4日
鎌倉女子大学	3	6月21日～6月25日
文教大学	2	9月13日～9月17日
関東学院大学	3	1月31日～2月4日
相模女子大学	3	2月14日～2月18日
合 計	15	4校5コース

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業（平成6年度～）

慢性疾患及び難病等や、個別性の高い長期療養者の生活の質を高めることを目指し、対象者及びその家族等に対し、個々に対応した栄養指導や食生活支援を行いました。

また、地域での食生活支援者に対して研修会を開催しました。

ア 個別栄養指導

疾 病 別	実人員	延人員	(再掲)訪問
糖 尿 病 合 併 症			
脂質異常症・肥満合併症			
腎 臓 疾 患			
難 病			
精 神 保 健	1	1	
高 齢 者 の 低 栄 養	1	1	
ハ イ リ ス ク 児			
食 物 ア レ ル ギ ー			
そ の 他	7	26	
計	9	28	

イ 食生活支援担当者等研修会

月 日	対 象	内 容	参加者数
6月24日	管内病院・介護老人保健施設・老人福祉施設の栄養管理担当者（管理栄養士、栄養士等） 有料老人ホームの管理者及び食事提供・栄養管理担当者等 地域栄養士（市町の保健事業等に関わっている栄養士） 管内市町健康主管課栄養士、介護保険所管課職員	講演 令和3年度介護報酬改定 ～ 栄養ケア・マネジメント改革にどのように対応するのか？～ *Zoomを用いた机上研修と集合研修併用	26

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業（平成8年度～）

食品表示法に基づく食品表示基準制度、健康増進法に基づく特別用途食品の普及啓発と活用促進及び同法に基づく食品の健康保持増進効果に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を図るため、講習会及び個別相談等を実施しました。

ア 普及啓発講習会

対 象	区 分	回 数	参加者数	内 容
消 費 者		4	234	健康づくり、生活習慣病予防のための 栄養成分表示の活用方法
そ の 他		5	15	
合 計		9	249	

イ 事業者に対する表示適正化指導（食品表示法）

区分	内容	食品表示法						合計	
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品		生鮮食品
事前相談・指導	件数	23						23	
	延回数	27						27	
適正化指導	件数								
	延回数								
	改善確認								

ウ 事業者に対する表示適正化指導（健康増進法）

区分	内容	健康増進法			合計
		特別用途食品	栄養表示基準	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件数			1	1
	延回数			1	1
適正化指導	件数				
	延回数				
	改善確認				

4 歯科保健

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月 日	内 容	出席者数
1月26日	[オンライン (Zoom) 開催] 1 コロナ禍における令和3年度の歯科保健の取り組み状況等について (1) 令和3年度の歯科保健の取り組み状況等 (2) 当面はコロナ禍が継続すると想定した場合の歯科保健の在り方 (3) 各機関からの質問 2 神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画の目標値と管内の現状（報告） 3 その他	委 員 9 事務局 4 オブザーバー 2

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路			
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計	1.6歳児	2歳児	その他	計
35	34	70	104	87	2	89	25	7	2	34

(3) 障害児者等歯科保健事業

「歯っぴいスマイル相談」では、心身に障害をもつ乳幼児を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を行いました。その他、障害者施設及び事業所、療育教室等での歯科保健指導を行いました。

ア 歯っぴいスマイル相談（個別）

市 町 名	実施回数	受診者数		内容（延人数）			
		実人数	延人数	口腔内診査	歯科保健指導	予防処置	摂食指導
鎌倉市	3	1	3	3	3	3	-
逗子市	7	2	7	7	7	7	-
葉山町	-	-	-	-	-	-	-
計	10	3	10	10	10	10	0

イ その他（集団）

対象	回数	参加者	内容
葉山町たんぼぼ教室	2	3	摂食機能発達相談
在宅障害者歯科検診等事業 （主催：鎌倉市歯科医師会）	2	21	歯科保健指導（歯みがき指導）

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

区分	回数	検診または指導者数内訳		
		妊婦	その他	総計
個別	12	24		24
集団	-			0
総計	12	24	0	24

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	受講者数
19	34

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による歯科検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人数	延 人 数					計
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	
11	23	1				24

イ 市町別疾患別状況(実数)

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	1		1
逗子市	8	1	9
葉山町	1		1
計	10	1	11

ウ 内容(延数)

口腔内診査	保健指導	予防処置	摂食指導	その他
16	24	5	19	-

(6) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不明	総計
普及人数	—	—	—	—	43	—	43

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア（オーラルフレイル健口推進員）の育成・活動支援を行いました。

ア オーラルフレイル健口推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計	※令和2、3年度は養成研修の開催はありませんでした。
0 (57)	0 (86)	0 (27)	0 (170)	() 内は累計数(平成23～令和元年度)

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
10月27日	[集合及びオンライン (ZOOM)] ・ 育成研修修了証の授与 ・ withコロナ時代のお口の健康体操～感染対策について～ 当所保健福祉課職員 ・ コロナに負けない健口体操～MANAMI MASK (まなみマスク) 体操 2021～ 講師：原 真奈美 氏 (健康運動指導士)	推進員 14 聴講者 3

ウ 支援体制の整備等

月日	内 容	対象者数
8月26日	ニュースレター配布 (コロナ禍でできるお口と身体の健康づくり、令和2年度の活動報告等)	推進員 60
2月10日	オンライン (ZOOM) 研修受講支援	推進員 3

(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時における地域の歯科口腔保健対応する体制づくりの促進を目的に、市町、地域歯科医師会との検討会を実施しました。

月日	内容	出席者
10月7日	令和3年度災害時歯科口腔保健対応対策担当者会議 1 情報共有 ・JDAT（災害歯科支援チーム）について 2 災害時歯科口腔保健対応策の現状（報告） (1)災害時の歯科医療救護体制及び歯科口腔保健対応の現状 (2)災害時における歯科保健の位置付け 3 避難が長期化した際の、避難所における歯科保健ニーズの検討	委員 6 事務局 4

(9) 歯科健康教育

管内の施設、団体等関係機関からの依頼を受けて、地域住民に対する歯科健康教育を実施しました。

実施回数	参加者数	内容件数（複数計上）				
		う蝕予防	歯周病予防	口腔機能発達支援	高齢者・療養者口腔ケア	その他
5	32	5	4	1	1	1

(10) 人材の育成

歯科保健に関する研修・講習会の企画及び講師を務める等で、歯科保健に係る人材への助言・指導等を行いました。

実施回数	受講者数
14	121

受講者内訳数							
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり団体	介護保険関係者	その他	市町村職員（再掲）
0	29	2	12	18	-	60	31

(11) その他

- ・電話相談（歯科関連）3件

5 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委員	計			
鎌倉市	204	20	224	4,199	28,794	26,704
逗子市	74	6	80	2,012	11,371	17,159
三浦市	83	7	90	1,341	8,708	9,320
葉山町	50	3	53	1,704	5,622	3,926
計	411	36	447	9,256	54,495	57,109

(2) 障害福祉相談員の研修

地域における障害福祉ニーズに対応するため、研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
2月28日 ～3月11日	—	講師から発達障害の当事者へインタビュー（動画配信）	神奈川県発達障害支援センター 主事 小林 直人 氏	6

(3) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を開催しておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員

(4) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会の実施や市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
—			

(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

ア 普及啓発

葉山福祉まつり、みうら市民まつりに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行っておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
—			

イ バリアフリー教室の開催

バリアフリー広報物の配布や色使いの構造の講話を行いました。

月 日	対 象	内 容	参加人員等
12月13日	鎌倉女子大学 短期大学部生徒	バリアフリー広報物（障がいとバリアフリーについて等）やカラーバリアフリーに関する広報物の配布。	250部配布
2月28日	藤沢養護学校 鎌倉分教室高等部生徒	バリアフリーの色使い等の基本的な構造をパワーポイントを用いて説明しました。	30

ウ 養護学校現場実習生の受入れ

養護学校卒業前の実習生を受け入れました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
5月24 ～28日	当所	食物アレルギーがある養護学校生徒に、職場体験実習を行いました。	1

(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業を、県から受託する社会福祉法人「湘南の風」の活動に支援しております。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	—

(7) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
逗子市自立支援協議会 運営会議	2
逗子市自立支援協議会 専門会議（権利擁護部門）	2
逗子市地域包括ケア会議	1
横須賀市障害とくらし支援協議会	2

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
逗子市福祉プラン懇話会	1
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	1
葉山町地域福祉（活動）計画策定委員会	1

6 介護保険

(1) 介護保険指定事業者指導等事業

介護保険制度の円滑な推進を図るために、県高齢福祉課、各保健福祉事務所、足柄上センターと共催で集団指導を行いました。

また、管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、実地指導を行いました。

ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウェブサイト介護情報サービスかながわへの資料掲載をもって実施しました。

イ 介護保険事業所実地指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	2	3	1	1	7
2 指定訪問入浴介護	0	1	0	0	1
3 指定介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0	0
4 指定訪問看護	3	0	1	0	4
5 指定介護予防訪問看護	3	0	1	0	4
6 指定訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
7 指定介護予防訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
8 指定居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
9 指定介護予防居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
10 指定通所介護	0	0	0	1	1
11 指定通所リハビリテーション	1	0	0	0	1
12 指定介護予防通所リハビリテーション	1	0	0	0	1
13 指定短期入所生活介護	1	0	0	0	1
14 指定介護予防短期入所生活介護	1	0	0	0	1
15 指定短期入所療養介護	1	0	1	0	2
16 指定介護予防短期入所療養介護	1	0	1	0	2
17 指定特定施設入居者生活介護	3	1	0	1	5
18 指定介護予防特定施設入居者生活介護	3	1	0	1	5
19 指定福祉用具貸与	0	0	0	0	0
20 指定介護予防福祉用具貸与	0	0	0	0	0
21 指定特定福祉用具販売	0	0	0	0	0
22 指定特定介護予防福祉用具販売	0	0	0	0	0
23 指定介護老人福祉施設	1	0	0	0	1
24 介護老人保健施設	1	0	1	0	2
25 指定介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
26 指定介護医療院	0	0	0	0	0
計	22	6	6	4	38

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、指導対象を限定して実施しました。

(2) 事業者実地指導担当者連絡会議

月 日	場 所	内 容	出席者
8月5日	Web会議	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度介護保険事業者等実地指導について 高齢福祉課からの連絡事項について その他連絡事項等について 	鎌倉市介護保険課、逗子市高齢介護課、三浦市高齢介護課、葉山町福祉課、県高齢福祉課、三崎センター保健福祉課、鎌倉保健福祉事務所保健福祉課

7 生活福祉

(1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

ア 扶助別被保護世帯数・人員

2022（令和4年）3月分

区分		総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助
葉山町	世帯数	117	103	95	3	26	95	0	0	5
	人員	140	124	114	5	27	105	0	0	5

※出産扶助・葬祭扶助については令和3年度中の実績

イ 保護開始・廃止

<理由別開始世帯の状況>

2021（令和3）年度

区分	傷世帯主の病	傷世帯員の病	扶急助給	要介護状態	者の死亡	働いていない	働いていない	失業		収入の減少	老齢の減少	倒産	事業不振	その他の働き収入の減少	年金等の減少	貯金の減少	仕送りの減少	その他	計
								都定年・自己合	解雇等										
葉山町	8	0	1	1	0	0	1	3	0	0	1	0	3	1	4	23			

<理由別廃止世帯の状況>

2021（令和3）年度

区分	の世帯主の癒病	の世帯員の癒病	死亡	失踪	増稼の加	稼働収入の加	働きの入	増年金の加	増仕送の加	収入の増	左記以外の増	引取の増	親類等の増	施設入所	他法負担	医療費の更	変世帯構成の更	指導指示違反	速捕・拘留等	その他	計

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2022（令和4年）3月分

区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町	70	2	20	15	10	117

エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2022（令和4年）3月分

区分	稼働世帯				世帯員稼働	非稼働世帯	計
	世帯主が働いている世帯						
	常用	日雇	内職	その他			
葉山町	9	0	5	0	2	101	117

オ 医療扶助の状況

2022（令和4年）3月分

(単位：人)

区分	入院			入院外			計
	精神	その他	小計	精神	その他	小計	
葉山町	2	1	3	6	96	102	105

カ 生活保護施設措置状況

2022（令和4年）3月分

区分	救護施設	更生施設	計
葉山町	0	0	0

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
開 始	15	12	15	14	23
廃 止	13	14	12	12	16

ク 保護世帯数等の推移(各年度3月)

年 度	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
世帯数	108	105	108	110	117
人 員	142	133	134	129	140
保護率 %	4.45	4.19	4.25	4.07	4.50

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付	進学準備給付
葉山町	130,166,211	73,306,313	52,048,355	389,935	51,165	2,658,424	168,900	1,523,119	0	20,000	0

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	10	—	7

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名		事業	事業	技能	就職	住宅	転宅	医療	生活	修学	就学	修業	結婚	計
		開始	継続	習得	支度			介護			支度			
鎌倉市	母子						1			1	2			4
	父子													0
	寡婦													0
	小計						1			1	2			4
逗子市	母子									5	5			10
	父子													0
	寡婦													0
	小計									5	5			10
葉山町	母子									1				1
	父子													0
	寡婦													0
	小計									1				1
計	母子						1			7	7			15
	父子													0
	寡婦													0
	計						1			7	7			15

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分	生 活 一 般										計	
	住 宅	医療・健康	家庭紛争 配偶者等の暴力 その他	就 労	結 婚	養育費	借 金	その他	小 計			
市町名												
葉山町	0	0	18	0	23	0	0	0	0	0	41	

区分	児 童						計
	養 育	教 育	非 行	就 職	その他	小 計	
市町名							
葉山町	0	0	0	0	0	0	0

区分	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護											計
	母子福祉 資金		父子福祉 資金		寡婦福祉 資金		公 年 的 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護 税	その他	小 計	
	貸付	償還	貸付	償還	貸付	償還						
市町名												
葉山町	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7

区分	そ の 他						計
	売 店	た ば こ 売	公 営 住 宅	施 設 利 用	母 子 生 活 支 援 施 設	小 計	
市町名							
葉山町	0	0	0	0	0	0	0

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
1	2

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

年度	援助内容	面接	電話	一時保護
2017（平成29）年度		1	4	0
2018（平成30）年度		1	2	0
2019（令和元）年度		0	1	0
2020（令和2）年度		0	2	0
2021（令和3）年度		2	6	0

8 福祉統計

（福祉行政報告例）

対象年月	内 容
4月～3月	管内（葉山町）の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在所者数他

第5章 保健予防課

保 健 予 防 課 業 務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

1 結核予防

結核患者の発生届出受理後、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、コロナ禍において家庭訪問が困難な中でも DOTS（直接服薬確認療法）を継続して行いました。

2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。

また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

新型コロナウイルス感染症においては、令和元年度から相談対応・疫学調査・接触者健診・入院調整・自宅や施設療養の調整・集団検査・検疫所からの依頼による入国者の健康管理等を行いました。

3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のためにHIV、梅毒の相談・検査を実施しました。また、コロナにより青少年エイズ・性感染症予防講演会が中止になったため、中学生・高校生等の若い世代を中心に、パンフレット等を配布することで、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に訪問指導を行いました。

5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務と、定期健康診断を行いました。

6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、徘徊高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。

7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問を行いました。精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のため「地域で暮らそう検討会」を開催し、長期入院者退院支援や地域移行人材養成研修を通して地域課題に取り組みました。自殺対策の取り組みとしては地域の関係機関と連携して普及啓発のための研修会を開催しました。また、措置入院者退院後支援計画による支援も実施しています。

1 結核予防

(1) 健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区分	対象者	受診者		受診結果		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	3	—	3	0	0	3
接触者健康診断	34	19	15	1	3	30

※ 医療機関の継続受診分は除く

(2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導(延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
11	29	135	13	22	170

(3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。

月日	内容	講師	参加人員
(この表は空欄です)			

(4) 巡回型結核研修

結核の基本的かつ正しい知識等の普及啓発のため、管内医療機関、介護サービス提供者職員を対象に研修を開催しておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。

開催日	対象者	講師	参加人員
(この表は空欄です)			

(5) 結核コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査の確認などを振り返り、予防可能例の検討および服薬支援実施活動の評価を行い、地域DOTS(服薬支援)体制の強化と神奈川県結核対策の推進を図っています。(※平塚保健福祉事務所と交替で開催)

開催日	開催場所	講師	参加人員
11月8日	平塚保健福祉事務所 (事務局以外はZOOMによるリモート出席)	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 浦川 美奈子 氏	14

(6) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 新登録患者数 26名 (活動性分類別・市町別・年齢別) 2021年1月1日～12月31日

区分		活動性結核 (内訳)				潜在性結核	
		計	肺結核				肺外結核
			喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
2021年		19	6	6	1	6	7
市町 村別	鎌倉市	12	5	3		4	4
	逗子市	6	1	3	1	1	2
	葉山町	1				1	1
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳						
	30～39歳	2		2			
	40～49歳	1	1				
	50～59歳	1	1				3
	60～69歳	2		1	1		2
	70～79歳						1
80歳～	13	4	3		6	1	

(イ) 総登録患者数 56名 (受療別・市町別・年齢別)

2021年12月31日現在

区分		計	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核
2021年		46	9	5	9	23	10
受療別	入院	5	2	3			
	在宅医療	10	7	2		1	4
	経過観察	28			9	19	5
	不明	3				3	1
市町 村別	鎌倉市	30	6	3	6	15	5
	逗子市	11	3	1	3	4	3
	葉山町	5		1		4	2
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳	1				1	1
	30～39歳	4	1		2	1	1
	40～49歳	5	1		2	2	1
	50～59歳	4	1		1	2	3
	60～69歳	5	2	1		2	1
	70～79歳	4			1	3	
80歳～	23	4	4	3	12	3	

イ 結核登録状況の推移

各年12月31日現在登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2017(平成29)年	3,028	33.1	76	28.8	43	24.9	24	41.7	9	26.9
2018(平成30)年	2,774	30.2	47	17.9	25	14.5	17	29.8	5	15.0
2019(令和元年)	2,546	27.7	57	21.7	34	19.7	16	28.1	7	21.2
2020(令和2)年	2,319	25.1	66	25.2	40	23.1	18	31.6	8	25.3
2021(令和3)年	46	17.5	30	17.3	11	19.2	5	15.2

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

新登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2017(平成29)年	1,143	12.5	46	17.4	25	14.5	11	19.1	10	29.9
2018(平成30)年	1,024	11.1	36	13.7	21	12.2	12	21.0	3	9.0
2019(令和元年)	987	10.7	31	11.9	22	12.7	5	8.8	4	12.6
2020(令和2)年	808	8.7	22	8.4	17	9.8	4	7.0	1	3.2
2021(令和3)年	26	9.9	12	6.9	6	10.5	1	3.0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

各年12月31日現在活動性結核患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率
2017(平成29)年	734	8.0	16	6.0	11	6.3	3	5.2	2	6.0
2018(平成30)年	690	7.5	7	2.7	4	2.3	2	3.5	1	3.0
2019(令和元年)	637	6.9	14	5.4	10	5.8	1	1.8	3	9.5
2020(令和2)年	543	5.9	13	5.0	10	5.8	2	3.5	1	3.2
2021(令和3)年	14	5.3	9	5.2	4	7.0	1	3.0

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(7) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

・ 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

2021年1月1日～12月31日

区分	20条 入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険		国民健康保険		高齢 医療	生活 保護	その他
			本人	家族	一般	退職本 人・家族			
申請件数(計)		53	17	2	9		25		
医療内容合格		53	17	2	9		25		
公費負担承認		53	17	2	9		25		
公費負担不承認									
入院勧告件数	6								
入院延長	10								

2 感染症予防

(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）

ア 発生状況（鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼）

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他の保健所が受理した発生届の患者・接触者等について、所在地が管内の場合には通報や調査依頼があります。

類型	疾患名	2021(令和3)年度 (件数)		2020(令和2)年度 (件数)	
		発生届	調査依頼等	発生届	調査依頼等
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	6	1
	(小計)	1	1	6	1
四類	E型肝炎	1	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	1
	レジオネラ症	8	2	3	0
	(小計)	9	2	3	1
五類	アメーバ赤痢	1		1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2		2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	1		1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	3		1	
	水痘（入院例に限る）	0		0	
	梅毒	5		5	
	百日咳	1		1	
(小計)	14	0	12	0	
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症※	16,542		1,525	908

※令和2年2月1日から全数把握対象疾患となりました。

イ 患者・接触者疫学調査実施状況（他の保健所からの調査依頼等を含む）

類型	疾患名	調査数	患者	接触者	検査数	保菌者数	備考（海外渡航先、検査結果）
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	0	0	0	
四類	レジオネラ症	6	6	0	5	0	

(2) 感染症施設集団発生報告

社会福祉施設等における感染症集団発生に係る報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

報告施設		感染性胃腸炎		インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症	
		2021年度 (令和3)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2020年度 (令和2)
社会福祉施設等	高齢者施設	1	0	0	0	27	2
	障害者施設	0	0	0	0	5	0
	保育所	0	0	0	0	9	1
その他	教育施設	0	0	0	0	14	1
報告件数合計		1	0	0	0	55	4

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	2021(令和3)年度(2021/22シーズン)					2020(令和2)年度(2020/21シーズン)				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 感染症対策連絡会議

月日	内容	対象	参加人数
7月2日	感染症対策連絡会議	管内各会、医療機関、行政機関	38
12月2日	第6回新型コロナウイルス感染症対策連絡会議	管内各会、医療機関、行政機関	36

(5) 感染症予防対応研修

月日	内容	対象	参加人数
4月30日 5月6日 5月7日 6月2日 6月4日	新型コロナウイルス感染症対策所内研修会	当所職員ほか	36

(6) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区分	2017(平成29)年度		2018(平成30)年度		2019(令和元)年度		2020(令和2)年度		2021(令和3)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	8	2	11	0	8	0	10	0	5	0
B型肝炎	8	1	11	0	8	0	10	0	5	0

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

区分	年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
		(平成29)	(平成30)	(令和元)	(令和2)	(令和3)
インターフェロン治療	申請者数	1	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	1	0	0	0	0
3剤併用療法	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	48	26	16	13	18
	承認数	48	26	16	13	18
	不承認数	0	0	0	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	99	116	104	55	135
	承認数	99	116	104	55	135
	不承認数	0	0	0	0	0

3 エイズ予防

HIV、梅毒の感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

(1) HIV、梅毒相談・検査

ア HIV、梅毒相談・検査実施状況

区 分	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)
相 談	80	146	148	120	118
検 査	38	72 (71)	74 (72)	60 (59)	59 (59)

() 内は梅毒検査数

※平成30年3月より希望者へは梅毒検査を同時に実施しています。

イ HIV、梅毒検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	2 (2)	13 (13)	17 (17)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	—	43 (43)
女	—	6 (6)	6 (6)	3 (3)	1 (1)	—	—	16 (16)

() 内は梅毒検査数

(2) エイズ性感染症予防普及事業

- ・ 青少年エイズ・性感染症予防講演会

月 日	実施校名	対象	受講者数
	※コロナにより中止		

4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

(1) 特定疾患医療給付

受給者数 計1名 (スモン)

(2) 指定難病医療費助成

受給者数 計1,952名

(3) 相談

保健師による所内指導を行いました。

区 分	面接	電話	文書	計
件 数	63	62	4	129

(4) 訪問指導

保健師による訪問指導を行いました。

区 分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件 数	—	—	—	—	—	—	5	8	—	—	5	8

(5) 医療相談等

在宅療養中の難病患者と家族の療養生活上の不安を解消し、QOLの向上を図るため、疾患や療養生活についての講演会、交流会及び相談会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

(6) 難病対策地域協議会

地域における難病患者の支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

(7) 従事者研修

難病患者の支援に携わる関係者を対象とした研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	130	38	8	176
第一種健康診断受診者証	—	1	—	1
第二種健康診断受診者証	2	2	—	4
被爆者のこども健康診断受診証	185	69	21	275
計	317	110	29	456

(2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2018(平成30)年度計	2	—	3	5
2019年度 (令和元)	第1回 5月	—	1	1
	第2回11月	2	2	4
	計	2	3	5
2020年度 (令和2)	第1回 5月	1	—	1
	第2回11月	1	4	5
	計	2	4	6
2021年度 (令和3)	第1回 5月	—	—	—
	第2回11月	—	1	1
	計	—	1	1

6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ件数)						
		疾病一般	問題行動	治療	看護介護	介護者の問題	介護者の支援	その他
定例相談	8	3	3	1	1			
随時相談	21	6	29	6	2		7	4
計	29	9	32	7	3		7	4

イ 相談対象・方法

区 分	件数(延)	対 象		方 法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	8	8			8		
随時相談	54	21	33	43	11		
計	62	29	33	43	19		

(2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
	1	4	1	1	2	5
年齢別	～69歳	70歳代	80歳～	実数		
			2			

(3) 処遇困難事例検討事業

高齢者の尊厳が尊重される社会の実現に向けた、認知症・高齢者虐待の理解及び必要な体制整備に関わる研修会や会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

(4) 地域支援

鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより徘徊により行方不明となった方の早期発見・保護のため関係機関に連絡調整を行いました。

ア 管轄外から広域依頼された件数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町
SOSネットワーク依頼件数	2	1	0
広域依頼せず解除された件数	0	1	0
広域依頼した件数	2	0	0
広域依頼して解除された件数	2	0	0
広域依頼継続中の件数	0	0	0

※管轄外からの搜索広域依頼された件数27件

イ 身元不明高齢者の保護数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外
身元不明高齢者が保護された件数	0	1	0	0

7 精神保健福祉

(1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、保健師、精神保健福祉士等が相談・訪問を行いました。

ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	380	1,409	252	128	1,029
訪問	61	168	0	61	107

注1) 保健所で初めて取り扱ったケース(実人数)

注2) 過去に把握したが令和3年度に再度相談・訪問したケース(実人数)

イ 相談(性別・年齢別)

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	380	184	190	6	1	20	35	42	54	69	33	41	23	62
延べ人員	1,409	773	630	6	1	35	107	170	311	385	145	144	41	70

ウ 訪問(性別・年齢別)

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	61	35	26	0	0	1	4	9	17	13	8	8	1	0
延べ人員	168	107	61	0	0	1	13	18	49	40	31	15	1	0

エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	380	36	35	140	70	99
訪問	61	4	16	9	16	16

オ 相談・訪問問題別

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,409	951	360	45	46	7
訪問	168	107	57	4	0	0

カ 相談者数 ※ 内訳は複数回答

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	1,638	317	365	354	171	431
訪問	434	133	90	71	47	93

キ 診断名

区分	実 人 員	失 調 症 合	認 知 症	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ レ イ ク ス	薬 物 依 存	人 成 格 障 害	関 連 障 害	ス ト レ ス	精 神 障 害	診 断 保 留	と 精 神 障 害	未 受 診	不 明
相 談	380	119	24	50	0	21	8	18	30	21	3	17	19	50	
訪 問	61	44	1	5	0	1	3	2	0	1	0	1	3	0	

ク 担当者（延人数）（※内訳は複数回答）

	医 師	福 祉 職	保 健 師	そ の 他	延 件 数
相 談	41	1,402	6	1	1,450
訪 問	1	166	0	5	172

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市民を対象にしたボランティアグループの勉強会や精神保健福祉ボランティア講座へ協力を行っておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	内 容	回 数

イ 地域移行人材養成研修

精神障害者支援に関わる支援者に、精神障害や地域移行を推進するための理解を深める研修を行いました。

月 日	内 容	参加人数
12月14日	ピアサポーターの活動について 地域支援者とピアサポーターの活動との連携について	33
1月21日	暮らしを豊かにする家事援助 ～困った！「片づけても片づけても元通り」への解決 のヒントを探る～	35
2月22日	精神障害のある人への支援 ～支援者も支えられる連携を考える～	37

(3) 団体支援及び連携

相談支援事業所等の連絡会、断酒会（鎌倉逗子断酒会）に参加し、助言を行っています。

区 分	回数	内 容
断酒会		※コロナにより中止

(4) 社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回数	参加人員		内 容
		実人員	延べ人員	
アルコール教室	5	14	25	アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

県民や関係機関を対象に、アルコール依存症についての正しい理解を促す機会として、アルコール教室研修会を実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
9月16日	アルコール依存症と医療へのつなぎ方	久里浜医療センター 岩原 千絵 氏	24

(5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の实地指導・实地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした。）

区分	件数	指定医診察実施				不実施	
		要措置	不要措置			受療指導等	その他
			入院	入院外	医療不要		
23条	43(25)	29(15)	1(0)	2(1)	0(0)	10(8)	1(1)

()内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

イ 措置入院者退院後支援

措置入院患者が退院後に地域でその人らしい生活を安心して送れるように、同意の得られた者の医療等の退院後支援計画を立てて支援を実施しました。（神奈川県措置入院者等退院後支援ガイドライン 平成30年9月から開始）

措置入院者退院後支援数 25人（うち計画作成による支援者数7人）

ウ 精神科病院实地指導・实地審査（法38条の6）

(ア) 精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する实地指導

月日	施設名
11月11日	メンタルホスピタルかまくら山
10月22日	湘南鎌倉総合病院
12月1日	福井記念病院

※福井記念病院については三崎センターと合同実施

(イ) 精神保健福祉法に基づく实地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	措置入院			医療保護入院			任意入院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要
メンタルホスピタルかまくら山	—	—	—	1	—	—	1	—	—
湘南鎌倉総合病院	—	—	—	2	—	—	—	—	—
福井記念病院	1	1	—	—	—	—	—	—	—

エ 医療保護事務

区分	件数
入退院届（法33の1他）	783
定期病状報告（法38条の2）	114

オ 医療観察法

内容	回数
医療観察法対象者ケア会議・訪問等	7

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しています。地域包括ケアシステム構築のための協議の場を新たに設け、地域課題の検討をすすめました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉委員会）

月 日	内 容	出席人員
3月4日	・鎌倉保健福祉事務所精神保健福祉業務の報告 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議の場の運営に関する情報提供	26

※オンライン会議にて開催

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

月 日	内 容	出席人員
6月15日	・鎌倉保健福祉事務所の精神保健福祉事業について ・精神障害者が安心して生活できる地域づくりについて	18

※オンライン会議にて開催

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院関係機関連絡会

月 日	内 容	出席人員
12月2日	・精神科病院入院者の退院支援から ・地域の障害福祉サービスの活用、連携	24

※オンライン会議にて開催

エ 地域で暮らそう検討会（精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会）

月 日	出席者	内容	出席人数
8月24日	精神科病院、行政機関、相談支援事業所、ピアサポーター、包括支援センター、社会福祉協議会等	・精神科病院の長期入院者支援の今後について ・ピアサポーターの活躍の場の拡大	21
2月2日		・長期入院者支援の継続の方法について ・他機関との連携について	15

※オンライン会議にて開催

※書面会議にて開催

オ ケース会議

地域関係機関から依頼のあった個別ケースの相談に、精神科医師や精神保健福祉相談員が同席し、助言を行いました。

月 日	出席者	内 容	出席回数
随時	市町障害担当者・相談支援事業所、地域包括支援センター、鎌倉保健福祉事務所職員等 助言者 精神保健福祉センター医師、福祉職	地域で対応に苦慮しているケース支援の検討や助言	30

カ その他会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	1
鎌倉市障害者支援協議会精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム検討部会	2
鎌倉市支援調整会議	1
かまくら成年後見制度連絡会合同会議	1
逗子市自立支援協議会全体会議	1
逗子市自立支援協議会定例会議	5
逗子市自立支援会議連絡会就労支援部会	1
逗子市基幹相談支援センター事業連絡会	5
葉山町障害者福祉計画策定委員会	2
鎌倉市自殺対策計画推進委員会	2

※書面会議にて開催されたものも含む

(7) こころといのちのサポート事業

いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町・鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：6回

<研修会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月2日	オンライン 開催	自殺対策講演会 テーマ「若者の生きる力に寄り添って」 講師 ヘルスプロモーション推進センター 代表 岩室 紳也 氏	55

<普及啓発>

月 日	内 容
3月	相談窓口一覧、普及啓発グッズ等を構成機関の窓口、市町内の公共施設等で計1,500部配布

第6章 環境衛生課

環 境 衛 生 課 業 務

安全で衛生的なことに加え、より快適な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設、海水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保及び動物の愛護と管理を推進しています。

また、医薬品等の有効性や安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、興行場、公衆浴場及び旅館）、住宅宿泊事業施設、海水浴場、プール等の許認可並びに監視指導を実施するとともに、業種に応じた衛生講習会を開催し、営業者による自主管理を推進しています。

また、海水浴場の海水の水質検査を行っています。

2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽、専用水道・貯水槽水道等の維持管理の指導や多数の人が利用する大規模建築物（特定建築物）の衛生管理の指導を行っています。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供や個別相談等を実施しています。

3 動物の愛護と管理

犬・猫等の飼育に係わる苦情・相談の業務や正しい飼い方の指導を行うとともに、犬によるこう傷事故等の再発防止の指導等を行っています。

4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の許認可、監視指導を実施しています。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱を指導しています。

また、危険ドラッグなどの薬物乱用防止対策を推進するため、街頭キャンペーンや学校等で開催される薬物乱用防止教室で啓発活動を行うとともに、関係機関との情報共有に努め連絡調整を行っています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

生活衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	施設数	市町別施設数内訳				許可 (届出) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理容所	104	72	23	9	—	5	9	34
美容所	505	338	122	43	2※1	45	15	45
クリーニング所	124	83	32	9	—	6	10	7
旅館	199	138	20	41	—	16	6	34
興行場	6	4	1	1	—	2	1	7
公衆浴場	42	27	7	8	—	1	0	8
住宅宿泊事業	137	98	18	21	—	9	9	37
計	1,117	760	223	132	2	84	50	172

※1 移動美容所

(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場	4	0※2	1	3	14
更衣休憩所	39	0※2	14	25	92
プール	29	18	6	5	0
計	72	18	21	33	106

※2 開設者等が新型コロナウイルスまん延防止対策のため開設を中止しました。

(3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員	
水浴場関係営業	2	60	
旅館業	0	0	※コロナにより中止
理容所営業	0	0	※コロナにより中止
計	2	60	

(4) 免許事務取扱い件数

業種	申請	書換・訂正	返納	再交付
クリーニング師	0	0	1	1

(5) 海水浴場の水質検査実施状況

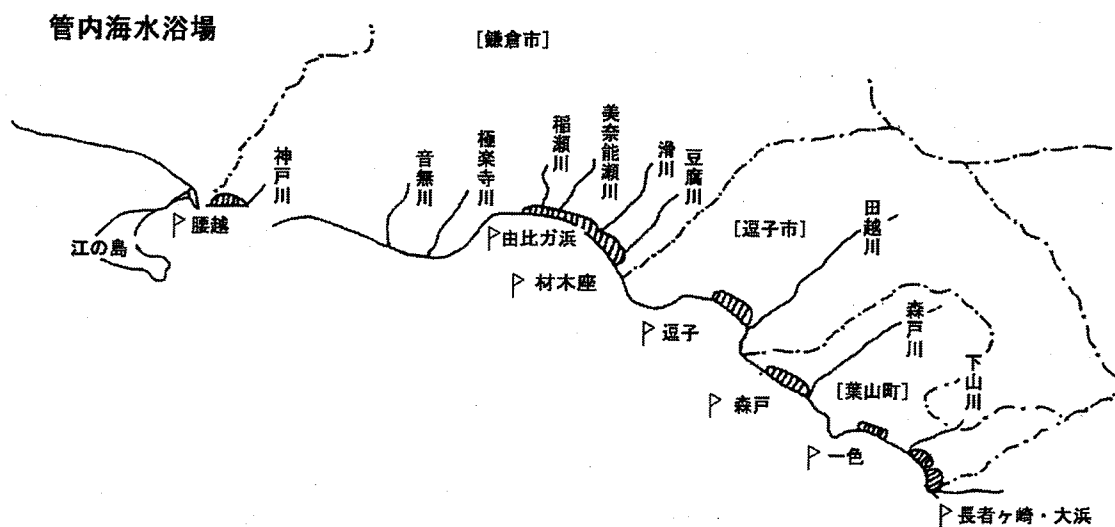
管内7海水浴場（10地点）の水質検査を実施しました。

海水浴場名		調査月日		ふん便性大腸菌群数 (個/100mL) ※1	COD (mg/L)	透明度 (m) ※2	油膜の有無	判定
鎌倉市	材木座	第1回	5/10, 5/11	<2	1.4	1.0	無	可 (B)
		第2回	中止 ※3					
	由比ガ浜	第1回	5/10, 5/11	<2	1.5	1.0	無	可 (B)
		第2回	中止 ※3					
	腰越	第1回	5/10, 5/11	<2	1.7	1.0	無	可 (B)
		第2回	中止 ※3					
逗子市	逗子	第1回	5/10, 5/11	4	1.3	1.0	無	適 (A)
		第2回	7/5, 7/6	33	1.4	>1	無	適 (A)
葉山町	一色	第1回	5/10, 5/11	<2	1.1	>1	無	適 (AA)
		第2回	7/5, 7/6	17	1.8	1.0	無	可 (B)
	森戸	第1回	5/10, 5/11	<2	1.0	>1	無	適 (AA)
		第2回	7/5, 7/6	320	1.5	>1	無	可 (B)
	長者ヶ崎 大浜	第1回	5/10, 5/11	<2	0.9	>1	無	適 (AA)
		第2回	7/5, 7/6	14	1.9	>1	無	適 (A)

※1 <2: 検出限界 2 個/100mL

※2 >1: 1 m以上

※3 海水浴場が開設されないことが決定したので実施しませんでした。



2 生活環境施設等の衛生確保

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽設置届を受け設置状況の把握をするとともに、浄化槽管理者等に対し適正な維持管理について監視指導を実施しました。

ア 設置基数と監視指導件数

基数	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
16,259	9,709	403	6,147	12

イ 浄化槽基数の推移（5年間）

年度	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2017（平成29）年度	18,679	9,751	455	8,473
2018（平成30）年度	18,530	9,745	445	8,340
2019（令和元）年度	18,388	9,746	428	8,214
2020（令和2）年度	16,308	9,711	416	6,181
2021（令和3）年度	16,259	9,709	403	6,147

ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501～2,000人	3	3
2,001人以上	1	0
計	4	3

エ 浄化槽届出状況

区分	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規基数	71	8	—	63
廃止基数	120	10	13	97

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

保守点検業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

登録業者数	登録営業所数	内訳		監視指導件数
		管内営業所	管外営業所	
19	20	6	13	0

※コロナにより中止

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物（建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの）の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

用途	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場	3	1	1	1	0
集会場	2	2	—	—	0
美術館	1	—	—	1	0
店舗	14	10	3	1	1
事務所	6	4	1	1	0
学校	11	9	2	—	2
その他の学校	2	—	—	2	0
旅館	10	7	—	3	1
遊技場	1	1	—	—	0
計	50	34	7	9	4

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業	3	1	1	1	0
空気環境測定業	1	—	1	—	1
飲料水貯水槽清掃業	7	5	2	—	0
排水管清掃業	1	1	—	—	0
ねずみ昆虫等防除業	3	1	2	—	0
環境衛生総合管理業	1	—	1	—	0
計	16	8	7	1	1

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道、簡易専用水道（受水槽の有効容量が10m³を超える施設）及び小規模貯水槽水道（受水槽の有効容量が10m³以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道	2	2
簡易専用水道	52	0
小規模貯水槽水道	71	0
計	125	2

(6) 住まいと環境衛生の推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	衛生害虫等	浄化槽 廃棄物関係	飲料水関係	その他	計
件数	19	43	12	14	88

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	2

(7) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉	6	4	1	1	5
利用施設	7	4	1	2	7

3 動物の愛護と管理

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

動物種	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	0	0	0	0
猫	1	1	0	0
計	1	1	0	0

(2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

こう傷事故	件数	市町別件数内訳			
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他
こう傷事故	26	18	4	3	1

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	負傷猫	失踪保護	その他	計
苦情・相談件数	0	1	132	5	117	127	382

(参考事項)

市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

ア 犬の登録頭数

	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登録頭数	16,127	10,256	3,244	2,627

イ 犬の登録頭数の推移

年度	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2017（平成29）年度	16,982	10,835	3,499	2,648
2018（平成30）年度	16,471	10,426	3,347	2,698
2019（令和元）年度	16,320	10,318	3,318	2,684
2020（令和2）年度	16,344	10,256	3,341	2,747
2021（令和3）年度	16,127	10,256	3,244	2,627

ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区分	頭数	市町別頭数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規登録	1,185	730	268	187
狂犬病予防注射	11,912	7,458	2,566	1,888

4 医薬品等の安全性確保

(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取扱い・管理状況等について監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
薬 局	134	94	29	11	105	
地域連携薬局	9	7	2	—	6	
医薬品販売業	店舗販売業	41	26	9	6	13
	卸売販売業	3	3	—	—	2
	小 計	44	29	9	6	15
薬 局 医 薬 品 製 造 業	6	6	—	—	4	
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	6	6	—	—	4	
医薬部外品等製造業・製造販売業	16	7	5	4	0	
高度管理医療機器等販売・貸与業	125	82	33	10	116	
管理医療機器販売・貸与業	581	410	120	51	241	
再生医療等製品販売業	1	1	—	—	0	
計	922	642	198	82	491	

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種 別	新規許可	許可更新	許可証書換	許可証再交付	変更届	廃止届	その他	計
薬 局	4	13	3	—	529	5	6	560
地域連携薬局	9	—	—	—	—	—	—	9
医薬品販売業	店舗販売業	2	10	—	—	94	—	106
	卸売販売業	—	2	—	—	1	1	4
	小 計	2	12	0	0	95	1	110
薬 局 医 薬 品 製 造 業	—	2	—	—	1	—	—	3
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	—	2	—	—	1	—	—	3
高度管理医療機器等販売・貸与業	10	9	3	—	52	7	2	83
管理医療機器販売・貸与業	30	—	—	—	44	5	1	80
再生医療等製品販売業	—	—	—	—	1	—	—	1
計	55	38	6	0	723	18	9	849

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者等の監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
毒物劇物販売業	一般販売業	46	33	9	4	35
	農業用品目販売業	3	2	1	—	1
	特定品目販売業	1	—	1	—	0
	小 計	50	35	11	4	36
業務上取扱者	電気めつき業	1	1	—	—	0
	熱処理業	1	1	—	—	0
	小 計	2	2	0	0	0
毒物劇物製造業・輸入業	4	3	1	—	2	
特定毒物研究者	2	2	—	—	0	
計	58	42	12	4	38	

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種 別		新規登録	登録更新	登録票 書換	登録票 再交付	取扱 責任者 設置届	取扱 責任者 変更届	変更届	廃止届	計
毒物 劇物 販売業	一般販売業	1	5	1	—	1	8	4	3	23
	農業用品目販売業	—	1	—	—	—	—	—	—	1
	特定品目販売業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	1	6	1	0	1	8	4	3	24
取業 扱務 者上	電気めっき事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	6	1	0	1	8	4	3	24

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬等業務所に対し、麻薬等の適正管理について監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
麻薬業務所	診療施設（病院）	14	11	2	1	15
	〃（診療所）	116	69	38	9	1
	〃（動物診療所）	30	19	7	4	4
	小 売 業 者	119	85	24	10	83
	卸 売 業 者	0	—	—	—	0
	研 究 施 設	8	8	—	—	0
	向精神薬研究施設	5	5	—	—	0
計		292	197	71	24	103

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

種 別	免 許 申 請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
	新規	継続	計					
麻 薬 研 究 者	4	—	4	—	2	1	—	7
麻 薬 管 理 者	7	7	14	1	8	11	—	34
麻 薬 施 用 者	105	55	160	335	9	65	1	570
麻 薬 小 売 業 者	3	11	14	30	1	11	—	56
麻 薬 卸 売 業 者	—	—	—	—	—	—	—	0
計	119	73	192	366	20	88	1	667

イ 麻薬業務所関係

種 別	廃業届	調剤済 廃業届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻 薬 診 療 施 設	20	74	10	4	6	155	269
麻 薬 小 売 業 者	82	91	1	—	—	117	291
麻 薬 卸 売 業 者	—	—	—	—	—	—	0
麻 薬 研 究 施 設	—	—	—	—	—	5	5
計	102	165	11	4	6	277	565

ウ 向精神薬関係

種 別	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設	—	—	—	4	—	4
診療施設・薬局	—	—	—	—	—	0
計	0	0	0	4	0	4

(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況

覚醒剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚醒剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚醒剤研究者	2	2	—	—	0
覚醒剤原料取扱者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	0

(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数

種 別	新規申請	継続申請	再交付 変更届	廃止届	廃棄届	事故届	その他	計
覚醒剤研究者	2	—	—	—	—	—	—	2
覚醒剤原料取扱者	1	—	—	—	—	—	—	1
計	3	0	0	0	0	0	0	3

(9) 薬物乱用防止啓発活動

講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を開催していた関連機関に対し、啓発物品を配布し薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会にて資料配布を行い、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
※コロナにより中止		

イ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	対 象	配布数
※コロナにより中止			

ウ 地域連絡会

月 日	内 容	対象人員
3月14日	新型コロナウイルス感染症まん延防止対策のため、各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について取りまとめ、資料を送付しました。	22

第7章 食品衛生課

食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法、食品表示法等の関係法令に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生知識の普及啓発、食中毒等の処理、食品等の苦情処理等の業務を実施し、食の安全・安心の確保を推進しています。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可並びに県条例に基づく営業許可、報告営業及び給食施設について許認可事務を行うとともに、関連法令に基づく監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師等の食品関係免許事務を行いました。

2 食品等の収去検査

食品等の収去検査において、流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等についての講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例について、迅速かつ的確な調査を行い、被害拡大防止、再発防止等の観点から関係法令に基づく行政措置を速やかに実施するとともに、食品営業者に対しても適切な措置を講ずるよう指導しました。

5 食品等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、食品営業者に対し再発防止等の適切な措置を講ずるよう指導しました。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。
また、調理師等の食品関係免許事務を実施しました。

(1) 旧食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 数	監 視 指 導 件 数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規		
飲 食 店 営 業		2,414	415	335	3,164	87	99	194	303
菓 子 製 造 業		283	47	55	385	13	8	30	71
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		7	0	0	7	0	1	1	1
集 乳 業		0	0	0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業		53	14	14	81	4	0	5	21
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		1	1	0	2	1	0	0	1
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		1	1	0	2	0	0	0	0
食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0	0	0	0	0	0	0
缶 詰 又 は 瓶 詰 食 品 製 造 業		1	0	1	2	0	0	0	0
喫 茶 店 営 業		41	7	8	56	2	5	8	7
あ ん 類 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	6
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		7	0	3	10	0	0	1	1
食 肉 処 理 業		3	1	0	4	0	0	0	0
食 肉 販 売 業		32	15	9	56	3	0	5	16
食 肉 製 品 製 造 業		3	0	1	4	0	0	0	1
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	0	0	2	0	0	0	0
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		1	0	1	2	0	0	0	0
し ょ う 油 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
酒 類 製 造 業		2	0	1	3	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業		7	1	0	8	1	0	1	2
納 豆 製 造 業		1	0	0	1	0	0	0	0
麵 類 製 造 業		9	0	2	11	1	1	1	2
そ う ざ い 製 造 業		26	6	7	39	1	0	4	3
添 加 物 製 造 業		0	0	1	1	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		0	0	1	1	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0	0	0
小 計 (1)		2,896	508	439	3,843	113	114	250	435
県 条 例	魚 介 類 行 商	1	1	1	3	0	0	0	0
	魚 介 類 加 工 業	13	7	8	28	0	1	1	3
	発 酵 乳 等 販 売 業	7	1	0	8	1	0	0	0
小 計 (2)		21	9	9	39	1	1	1	3
計		2,917	517	448	3,882	114	115	251	438

※県条例の魚介類行商・はっ酵乳等販売業の施設数は令和3年5月末日の件数を計上
(令和3年6月の食品衛生法改正に伴い、県条例が廃止となったため)

(2) 改正食品衛生法に基づく許可を要する営業施設

種別	項目				許可取扱数		廃業数	監視指導件数
	市	町	別	施設数	継続	新規		
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計				
飲食店営業	316	57	33	406	0	532	48	601
調理の機能を有する自動販売機	2	0	0	2	0	2	0	6
食肉販売業	5	1	0	6	0	7	0	10
魚介類販売業	5	2	1	8	0	9	0	10
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0	0	0
菓子製造業	63	15	17	95	0	99	0	99
アイスクリーム類製造業	2	0	1	3	0	4	0	4
乳製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	1	0	0	1	0	1	0	1
食肉製品製造業	1	0	0	1	0	1	0	1
水産製品製造業	3	2	1	6	0	7	0	7
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
液卵製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業	1	0	0	1	0	1	0	1
酒類製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
豆腐製造業	3	0	0	3	0	4	0	4
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
そうざい製造業	16	8	6	30	0	30	0	30
複合型そうざい製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍食品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
複合型冷凍食品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
漬物製造業	3	1	3	7	0	7	0	7
密封包装食品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
食品の小分け業	1	1	0	2	0	2	0	2
添加物製造業	0	1	0	1	0	1	0	1
計	422	88	62	572	0	707	48	784

(3) 営業届出施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
旧許可業種であった営業	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	7	2	3	12	12	0	5
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	8	2	0	10	10	0	4
	乳類販売業	46	9	7	62	65	3	13
	冰雪販売業	1	2	0	3	3	0	2
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	119	16	15	150	152	2	0
販売業	弁当販売業	17	3	1	21	23	1	0
	野菜果物販売業	40	16	5	61	62	1	3
	米穀類販売業	4	0	0	4	4	0	0
	通信販売・訪問販売による販売業	0	0	0	0	0	0	0
	コンビニエンスストア	64	21	9	94	97	3	12
	百貨店、総合スーパー	35	11	9	55	55	0	5
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）	68	10	3	81	82	1	0
	その他の食料・飲料販売業	188	28	13	229	238	6	38
製造加工業	添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	0	0	0	0	0	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	11	0	2	13	13	0	4
	農産保存食料品製造・加工業	3	1	2	6	6	0	1
	調味料製造・加工業	2	1	1	4	4	0	0
	糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	精穀・製粉業	8	2	2	12	12	0	0
	製茶業	0	0	1	1	1	0	1
	海藻製造・加工業	0	0	0	0	0	0	0
	卵選別包装業	1	0	0	1	1	0	0
その他の食料品製造・加工業	15	6	6	27	27	0	16	
上記以外のもの	行商	0	0	0	0	0	0	0
	集団給食施設	25	9	10	44	44	0	3
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	3	0	0	3	3	0	2
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		665	139	89	893	914	17	109

(4) 報告営業施設：令和3年5月末までの件数を計上

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
給食施設	学 校	27	8	5	40	0	0	16
	病 院 ・ 診 療 所	2	2	2	6	0	0	0
	事 業 所	2	0	1	3	0	0	0
	そ の 他	55	21	15	91	0	1	10
乳 搾 取 業		0	0	0	0	0	0	0
食 品 製 造 業		128	21	44	193	1	4	4
野 菜 又 は 果 物 販 売 業		203	63	32	298	4	0	1
惣 菜 販 売 業		63	33	5	101	1	0	3
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		475	98	76	649	4	8	15
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		588	140	99	827	10	24	84
器 具 ・ 容 器 包 装 ・ お も ち ゃ の 製 造 又 は 販 売 業		35	11	5	51	0	0	1
食 品 添 加 物 製 造 業		0	0	1	1	0	0	0
食 品 添 加 物 販 売 業		1	0	0	1	0	0	0
氷 雪 採 取 業		0	0	0	0	0	0	0
計		1,579	397	285	2,261	20	37	134

(5) 営業施設数の年度別推移 (5年間)

種 別	2017年度 (平成29年 度)	2018年度 (平成30年 度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	
許 可 を 要 す る 施 設	政 令 分	4,583	4,645	4,781	4,902	4,620
	条 例 分	45	45	41	42	42
報 告 営 業 施 設	3,480	3,507	3,595	3,670	2,302	
営 業 届 出 施 設					899	

(6) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再 交 付
調 理 師	56	7	9
製 菓 衛 生 師	6	—	2
ふ ぐ 包 丁 師	2	—	1
計	64	7	12

2 食品等の収去検査

流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

(1) 食品等の品目別検査結果

項目 品目	収去 検体数	不適 検体数	不適内訳	
			細菌試験	理化学試験
魚介類	2	0	0	—
冷凍食品	—	—	—	—
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	0	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	1	0	0	0
乳及び乳製品	0	0	0	—
乳類加工品	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	5	0	0	—
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	1	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	3	0	0	0
菓子類	10	0	0	—
清涼飲料水	—	—	—	—
酒精飲料	—	—	—	—
缶詰・瓶詰食品	—	—	—	—
その他の食品	18	0	0	—
添加物	—	—	—	—
器具及び容器包装	—	—	—	—
おもちゃ	—	—	—	—
計	40	0	0	0

(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）

区分	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)
検体数	125	125	125	92	40
不適検体数	1	0	1	0	0

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

・食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	6	262	<ul style="list-style-type: none"> ・ HACCPの考え方を取り入れた衛生管理 ・ 食品衛生法改正概要 ・ 食中毒予防
	上記以外	0	0	
	計	6	262	
消費者		1	12	・ 食中毒予防

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際して迅速かつ的確な調査を実施し、適切な処理を行いました。食中毒と決定した事例は3件ありました。

・食中毒の発生状況

発生日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
9月12日	1	1	0	9月12日に提供された食事	アニサキス	飲食店営業(すし屋)
1月10日	2	1	0	1月10日に提供された食事	アニサキス	飲食店営業(料理店)
2月5日	1	1	0	不明	アニサキス	不明

5 食品等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、適切な処理を行いました。

(1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗	異味	不衛生	容器包装の不良	有症	その他	計
施設等に関するもの		—	—	—	—	3	—	—	8	11
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品(直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品(上記以外の物)	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	魚介類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	8	—	9
	卵・肉類及びその加工品	—	—	—	—	1	—	5	—	6
	穀類及びその加工品	1	—	—	—	2	—	5	—	8
	豆類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	野菜類及びその加工品	1	—	—	—	1	—	—	—	2
	菓 子 類	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	複 合 調 理 食 品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	そ の 他 の 食 品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
小 計		3	0	0	0	4	0	18	1	26
計		3	0	0	0	7	0	18	9	37

(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)

年 度	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)
件 数	104	133	63	60	37

資 料

1 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰

(期日：2021(令和3)年11月30日(火))

氏名(施設名)	職種(業種)	備考
井 駒 千 鶴 子	医 療 事 務	診 療 所 勤 務
関 谷 三 恵 子	医 療 事 務	診 療 所 勤 務
本 多 君 枝	看 護 師	病 院 勤 務
五 十 嵐 美 紀	医 療 事 務	診 療 所 勤 務
福 村 彰	歯 科 医 師	診 療 所 管 理 者
石 川 洋 子	歯 科 医 師	診 療 所 管 理 者
大 岡 義 一	診 療 放 射 線 技 師	病 院 勤 務
塩 谷 香 織	獣 医 師	動 物 病 院 管 理 者
上 林 智 子	保 健 師	地 方 公 務 員

2 職員の研究・学会等発表

演 題 名	発 表 者	発表年月日	研究・学会等名称
平塚保健福祉事務所における新型コロナウイルス感染症 集団発生予防の取り組み	熊谷 有香	11月17日	第67回神奈川県公衆 衛生学会
「学校での健康づくり応援事業」における健康教育 みんなに知ってほしいカラダとココロ～未来の自分、大 切な人のために～から学んだこと	石田 真帆	2月1日 口演中止 (集録配付)	第43回地域保健師研 究発表会
新型コロナウイルス感染症に関する地域と産科医療機関 との連携体制づくりについて	熊谷 有香	2月1日 口演中止 (集録配付)	
平塚保健福祉事務所における新型コロナウイルス感染症 集団発生予防の取り組み	熊谷 有香	2月1日 誌上发表 (集録配付)	

令和3年度 鎌倉保健福祉事務所年報

令和4年9月発行

編集・発行 神奈川県鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13

電話 0467-24-3900 (代表)



神奈川県

鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13 〒248-0014 電話(0467)24-3900(代表)